

令和元年10月31日公表

令和元年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査 農業・農村の多面的機能及び棚田に関する意向調査

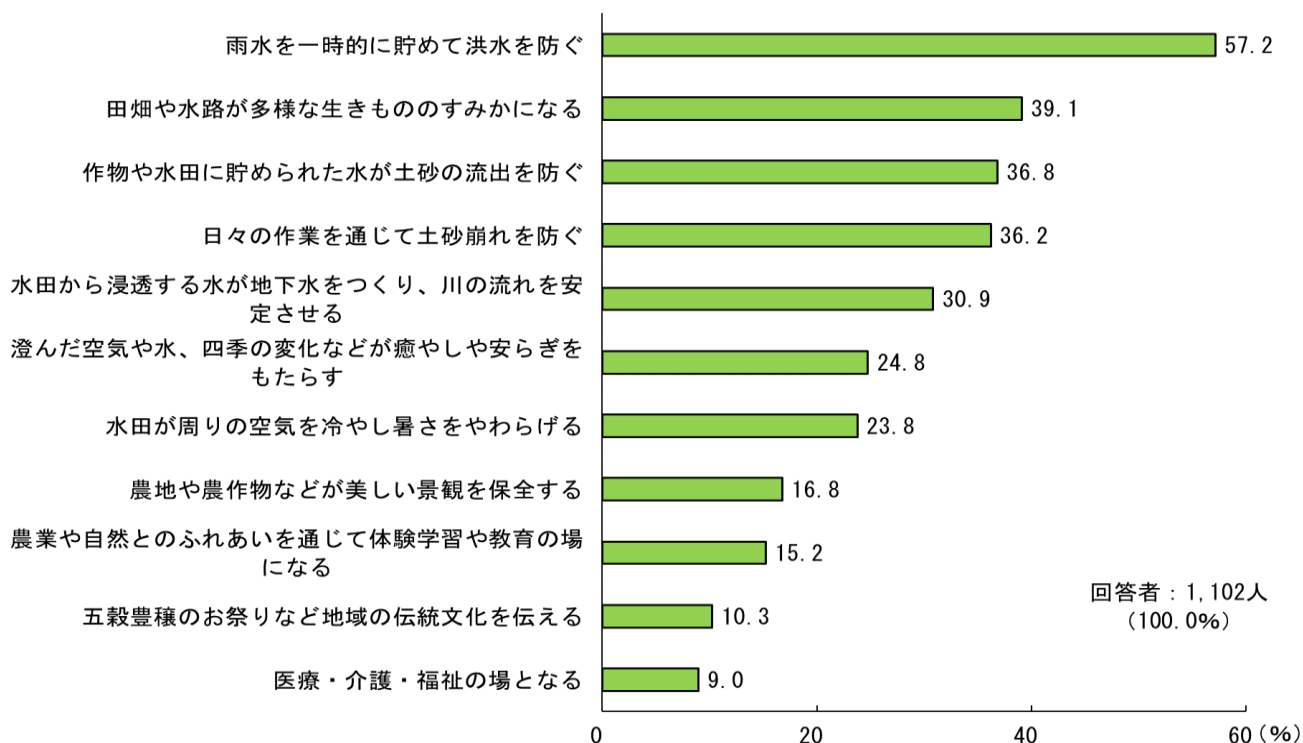
本調査は、令和元年8月下旬から令和元年9月上旬にかけて、農業・農村の多面的機能に対する認識、棚田の保全や支援の必要性に対する意識・意向等に関して、全国の20歳以上の者を対象に実施し、1,102人から回答を得た結果である。

【調査結果の概要】

1 多面的機能の中で特に重要だと思う役割

多面的機能の中で特に重要だと思う役割について、「雨水を一時的に貯めて洪水を防ぐ」と回答した割合が57.2%と最も高く、次いで「田畑や水路が多様な生きもののすみかになる」（39.1%）、「作物や水田に貯められた水が土砂の流出を防ぐ」（36.8%）、「日々の作業を通じて土砂崩れを防ぐ」（36.2%）の順であった。

図1 多面的機能の中で特に重要だと思う役割（3つ回答）

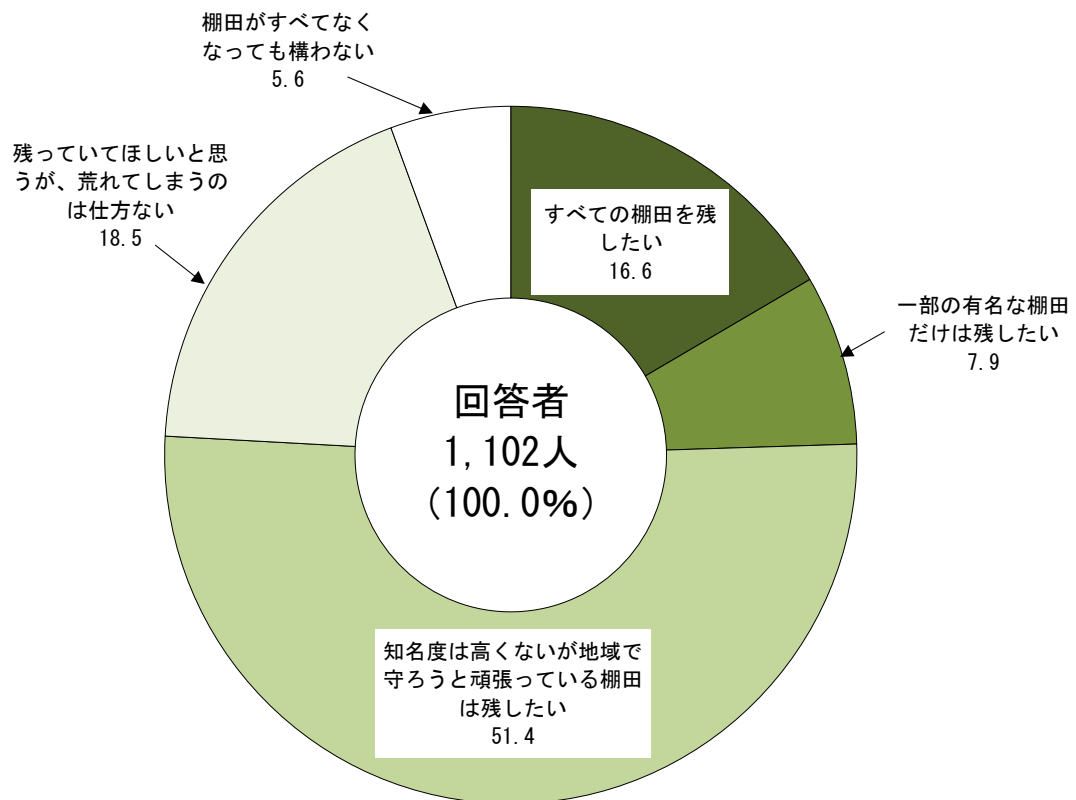


本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/j/finding/mind/index.html> 】

2 棚田を将来に残していきたいか

棚田を将来に残していきたいかについて、回答した割合をみると「すべての棚田を残したい」（16.6%）、「一部の有名な棚田だけは残したい」（7.9%）、「知名度は高くないが地域で守ろうと頑張っている棚田は残したい」（51.4%）であり、棚田を残したいと回答した者が全体の4分の3を超えている。

図2 棚田を将来に残していきたいか



【調査結果】

1 多面的機能

(1) 多面的機能の認知

農業・農村には食料を生産すること以外に、洪水の防止や自然環境の保全、良好な景観の形成などのさまざまな役割があることについて、「知っている」と回答した割合が48.9%、「知らない」と回答した割合が51.1%であった。

また、「知っている」と回答した者で、この役割を「多面的機能」と呼んでいることを「知っている」と回答した者は23.0%であった。（詳細は、統計表13ページ参照）

図3 多面的機能の認知

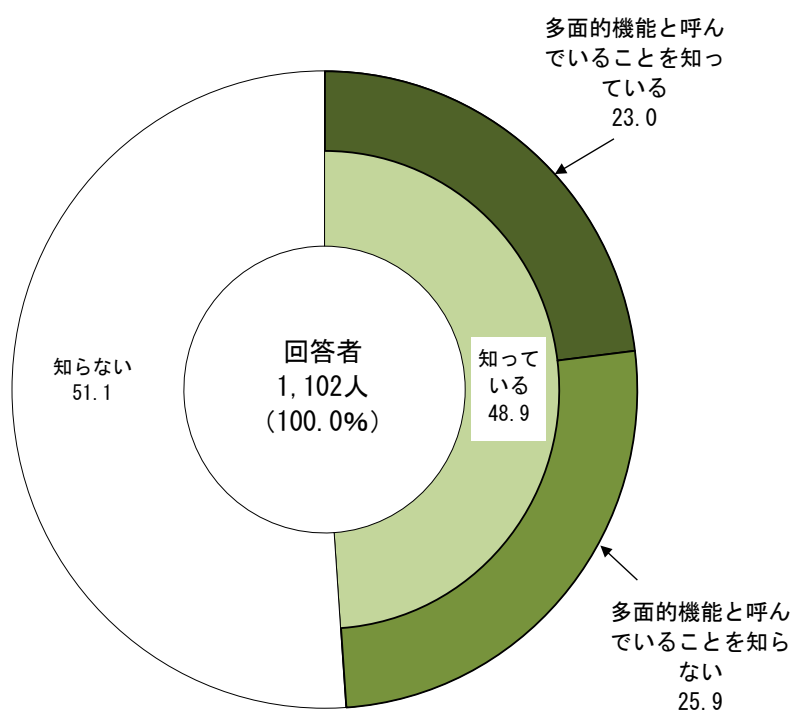


表1 多面的機能の認知

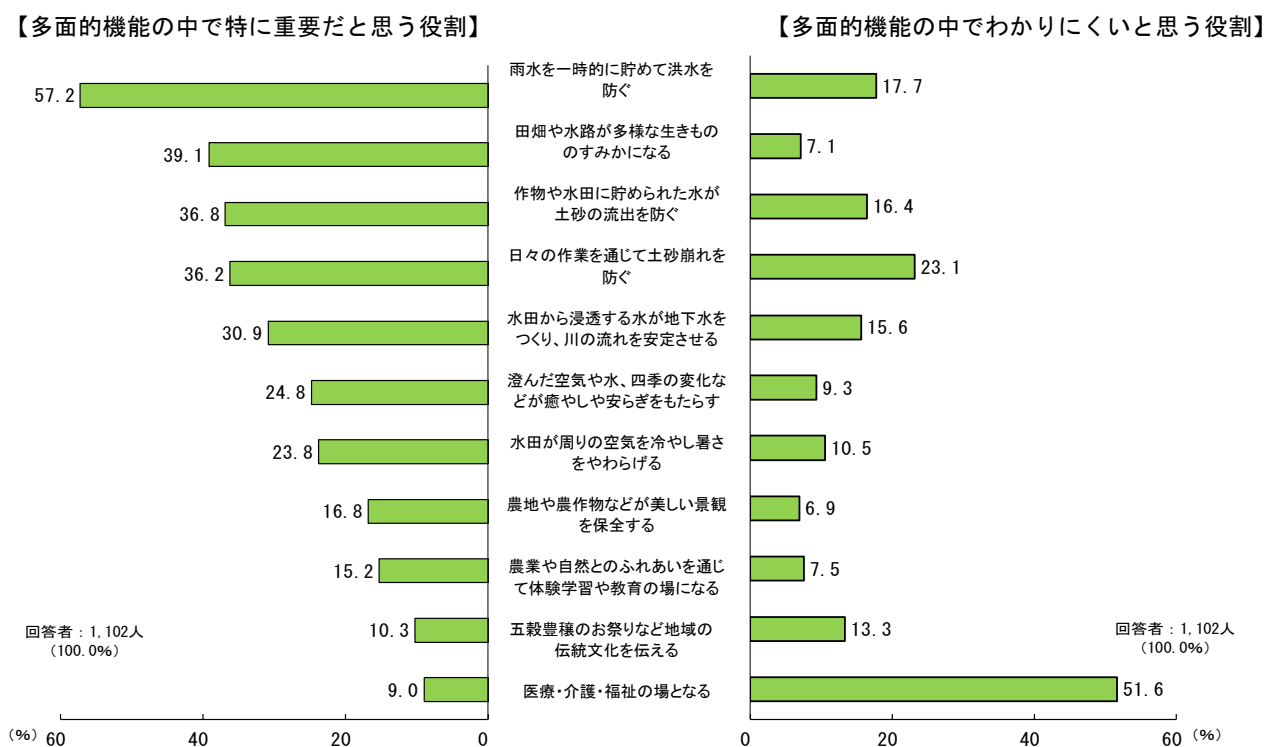
区分	回答者数	知っている			知らない
		小計	多面的機能と呼んでいることを知っている	多面的機能と呼んでいることを知らない	
計	人 1,102	% 48.9	% 23.0	% 25.9	% 51.1

(2) 多面的機能の中で特に重要だと思う役割、わかりにくいと思う役割

農業・農村の有するさまざまな役割である多面的機能の中で、特に重要だと思う役割について、「雨水を一時的に貯めて洪水を防ぐ」と回答した割合が57.2%と最も高く、次いで「田畑や水路が多様な生きもののすみかになる」（39.1%）であった。

一方、わかりにくいと思う役割については、「医療・介護・福祉の場となる」と回答した割合が51.6%と最も高く、次いで「日々の作業を通じて土砂崩れを防ぐ」（23.1%）の順であった。（詳細は、統計表16～17ページ参照）

図4 多面的機能の中で特に重要だと思う役割、わかりにくいと思う役割
(複数回答)

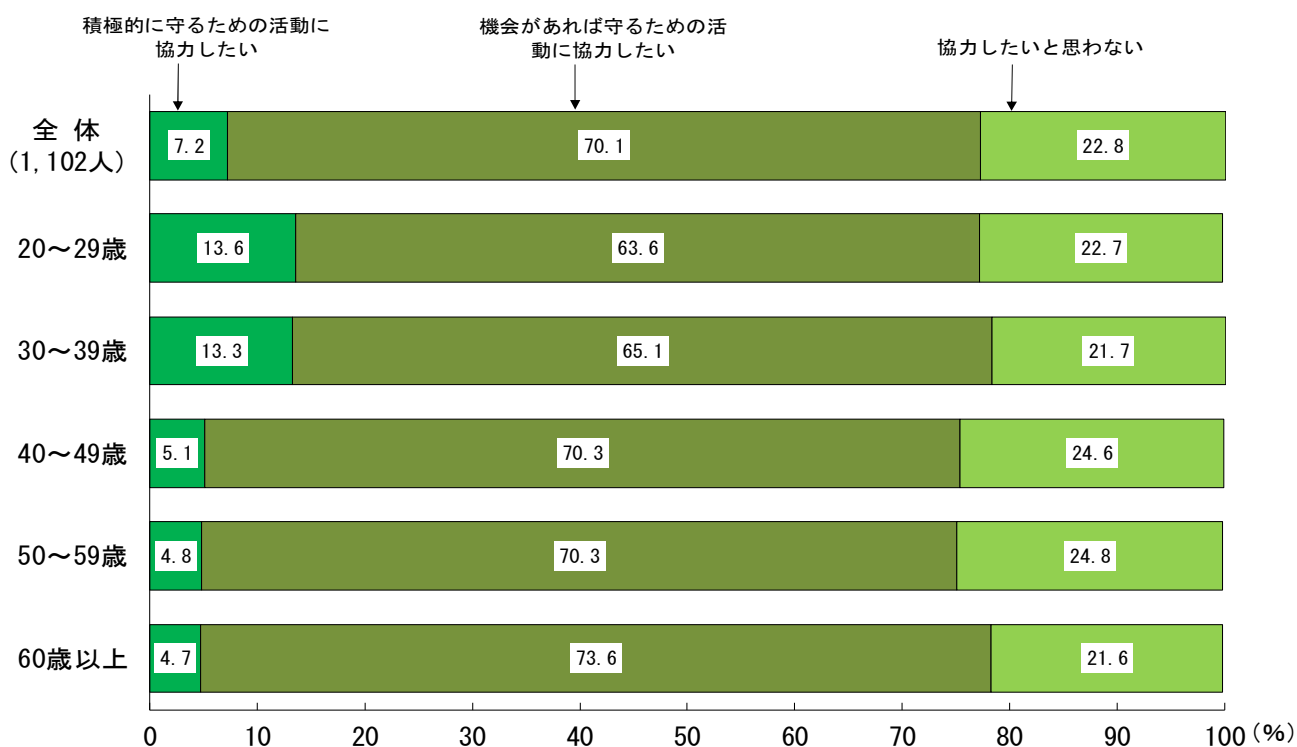


(3) 多面的機能を守るための活動への協力

多面的機能を守るために、農作業、景観・生きものや伝統文化を守るための活動に協力することについて、「積極的に守るための活動に協力したい」と回答した割合が7.2%、「機会があれば守るための活動に協力したい」が70.1%で、「協力したいと思わない」は22.8%であった。

これを年齢階層別にみると、「協力したいと思わない」と回答した割合は各年齢階層とも大きな差はないものの、「積極的に守るための活動に協力したい」が20～29歳（13.6%）及び30～39歳（13.3%）で、他の年齢階層に比べ高くなっている。（詳細は、統計表18ページ参照）

図5 多面的機能を守るための活動への協力



注：構成割合は、表示単位未満を四捨五入しているため、内訳の計が100.0%とならない場合がある。

2 棚田

(1) 棚田の認知

階段状の田んぼを「棚田」と呼ぶことについて、「知っている」と回答した割合が86.7%、「知らない」は13.3%であった。

また、「知っている」と回答した者で、どのような機会に知ったかについて、「身近にはないが、本やテレビ等で知った」と回答した割合が35.9%と最も高く、次いで「身近にはないが、学校等で教わった」（33.4%）であった。（詳細は、統計表20～21ページ参照）

図6 棚田の認知

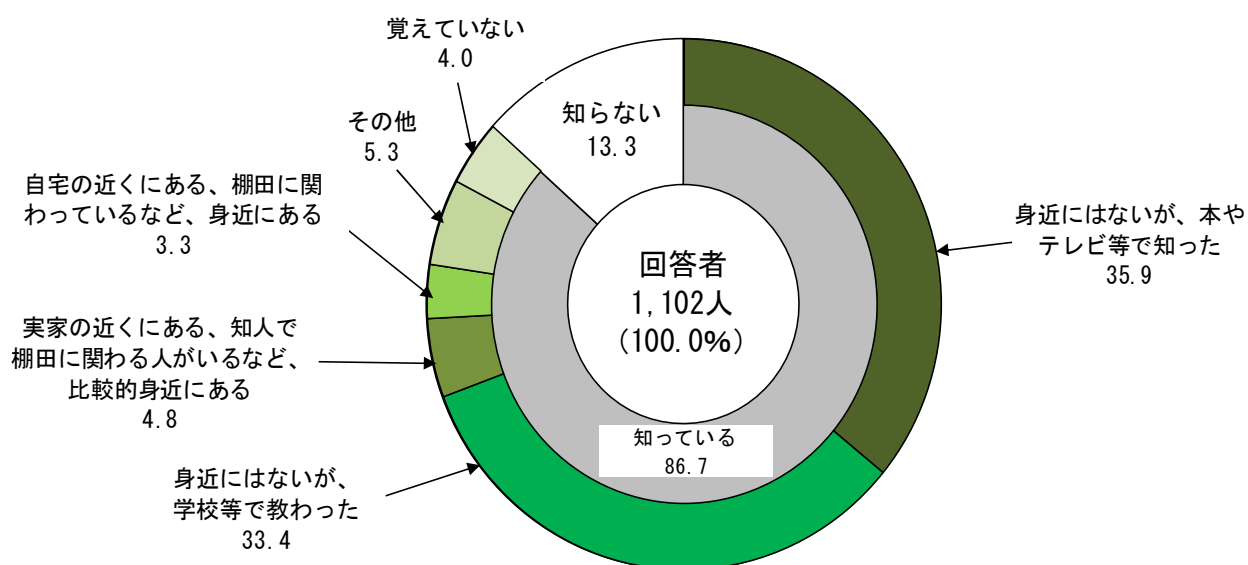


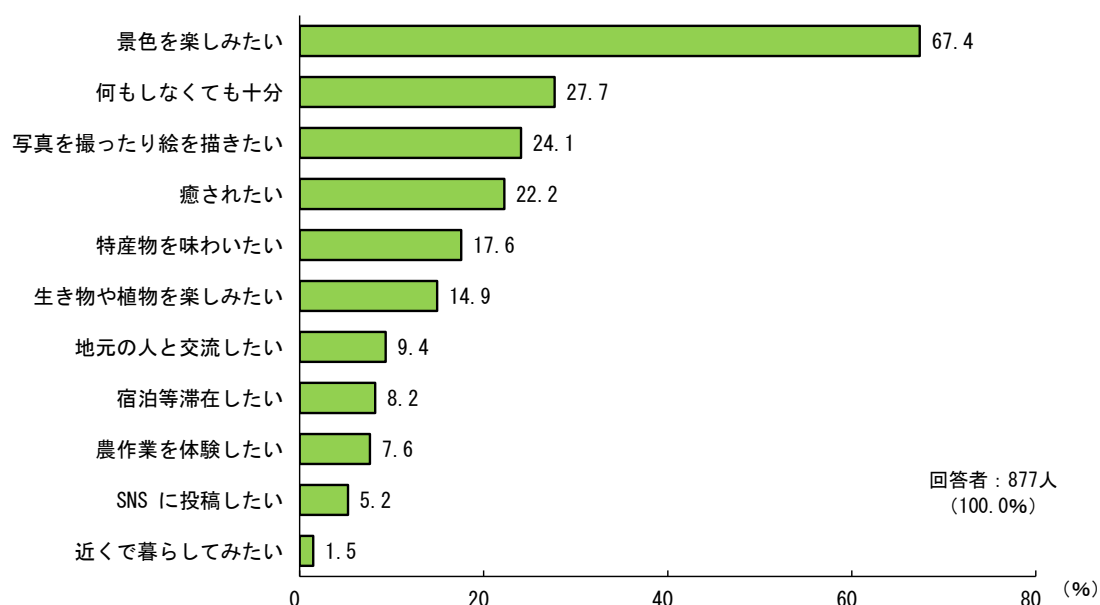
表2 棚田の認知

区分	回答者数	知っている							知らない
		小計	自宅の近くにある、棚田に関わっているなど、身近にある	実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいるなど、比較的身近にある	身近にはないが、学校等で教わった	身近にはないが、本やテレビ等で知った	その他	覚えていない	
計	人	%	%	%	%	%	%	%	%
	1,102	86.7	3.3	4.8	33.4	35.9	5.3	4.0	13.3

(2) 棚田に期待すること

「棚田に行ったことがある」又は「行ったことはないが、行ってみたい」と回答した者で、棚田で何をしたいかについて、「景色を楽しみたい」と回答した割合が67.4%と最も高く、次いで「何もしなくても十分」(27.7%)、「写真を撮ったり絵を描きたい」(24.1%)の順であった。(詳細は、統計表24～25ページ参照)

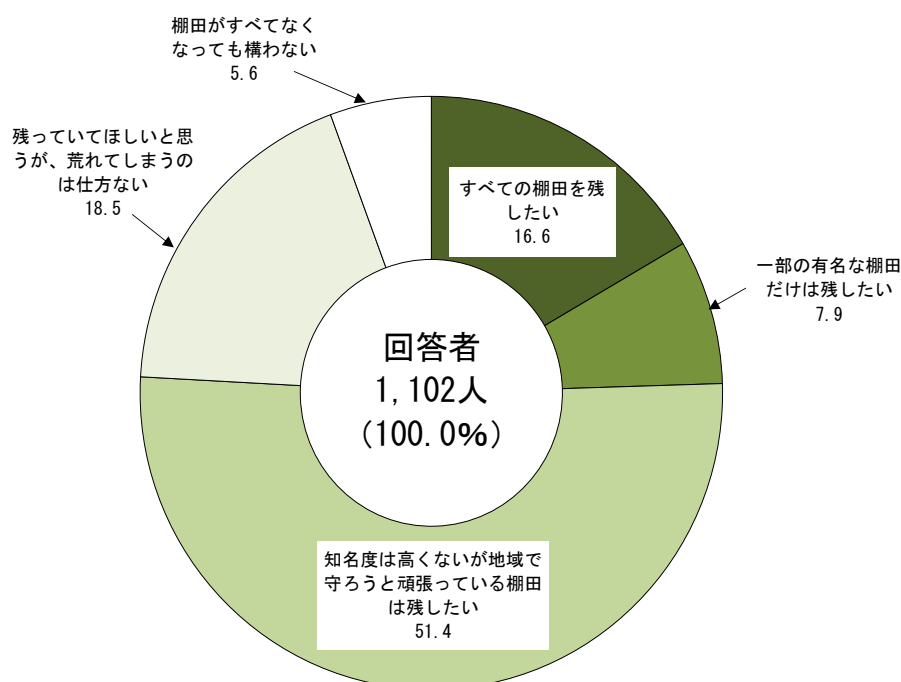
図7 棚田に期待すること(複数回答)



(3) 棚田を将来に残していきたいか

棚田を将来に残していきたいかについて、回答した割合をみると「すべての棚田を残したい」(16.6%)、「一部の有名な棚田だけは残したい」(7.9%)、「知名度は高くないが地域で守ろうと頑張っている棚田は残したい」(51.4%)であり、棚田を残したいと回答した者が全体の4分の3を超えている。(詳細は、統計表28～29ページ参照)

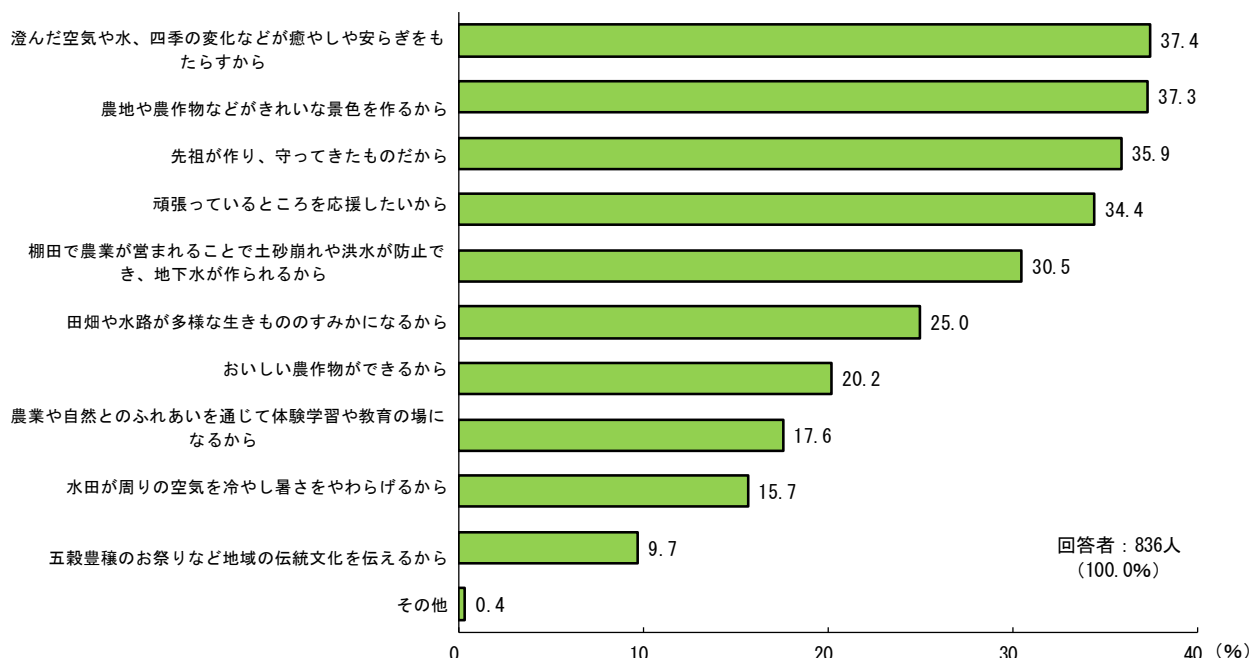
図8 棚田を将来に残していきたいか



(4) 棚田を維持・保全したい理由

棚田を残したいと回答した者で、その理由について、「澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらすから」と回答した割合が37.4%と最も高く、次いで「農地や農作物などがきれいな景色を作るから」（37.3%）、「先祖が作り、守ってきたものだから」（35.9%）の順であった。（詳細は、統計表28～29ページ参照）

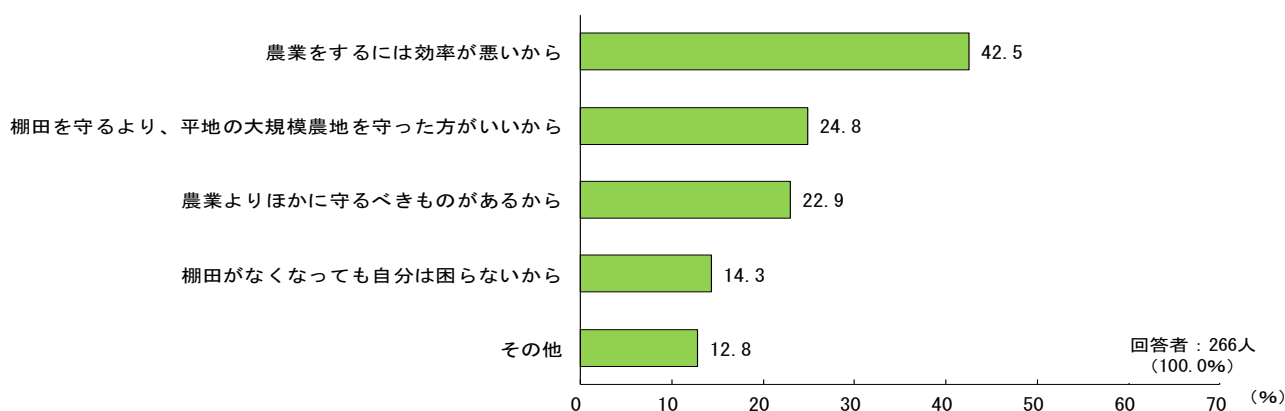
図9 棚田を維持・保全したい理由（複数回答）



(5) 棚田を維持・保全しない理由

「残ってほしいと思うが、荒れてしまうのは仕方ない」又は「棚田がすべてなくなっても構わない」と回答した者で、その理由について、「農業をするには効率が悪いから」と回答した割合が42.5%と最も高く、次いで「棚田を守るより、平地の大規模農地を守った方がいいから」（24.8%）、「農業よりほかに守るべきものがあるから」（22.9%）の順であった。（詳細は、統計表30～31ページ参照）

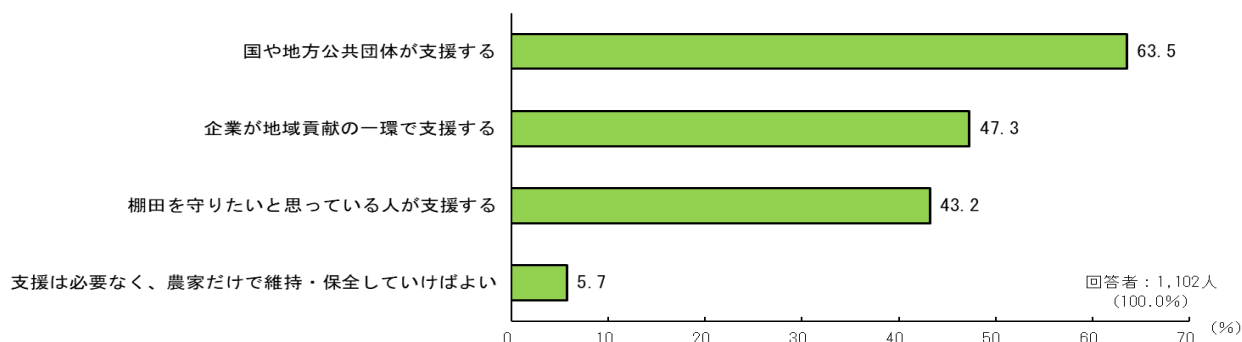
図10 棚田を維持・保全しない理由（複数回答）



(6) 棚田を維持・保全するために必要な支援

棚田を維持・保全するために誰の支援が必要と思うかについて、「国や地方公共団体が支援する」が63.5%と最も高く、次いで「企業が地域貢献の一環で支援する」（47.3%）、「棚田を守りたいと思っている人が支援する」（43.2%）の順であった。（詳細は、統計表30～31ページ参照）

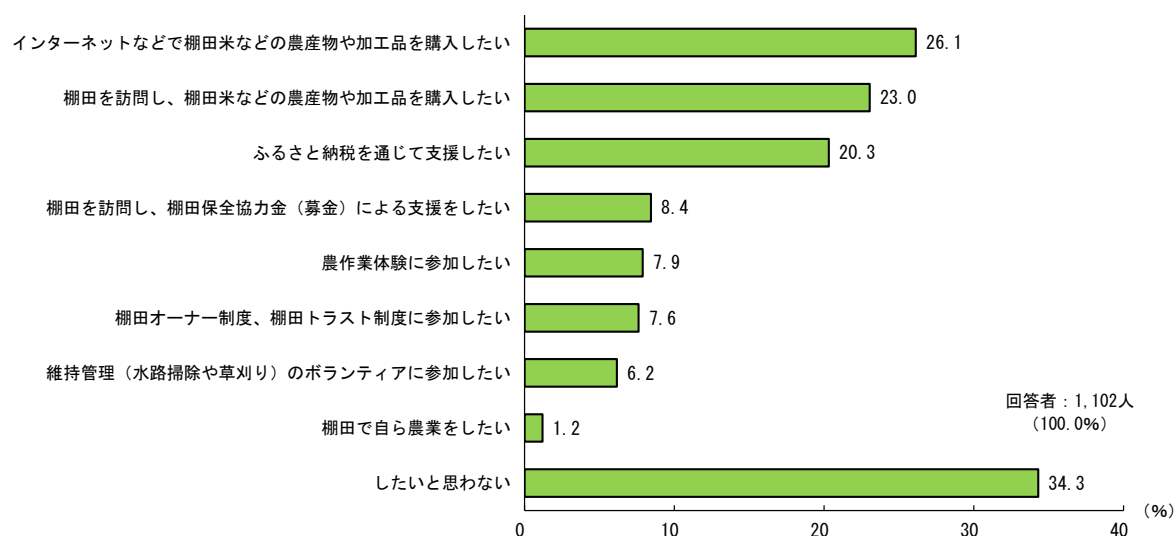
図11 棚田を維持・保全するために必要な支援（複数回答）



(7) 棚田を維持・保全するための今後の意向

棚田を維持・保全するために今後何かしたいかについて、「したいと思わない」との回答が34.3%と最も高く、それ以外では、「インターネットなどで棚田米などの農産物や加工品を購入したい」（26.1%）、「棚田を訪問し、棚田米などの農産物や加工品を購入したい」（23.0%）と農産物や加工品を購入したい意向が高い割合となっている。（詳細は、統計表32～33ページ参照）

図12 棚田を維持・保全するための今後の意向（複数回答）



【 統 計 表 】

統計表一覧

ページ

1 多面的機能

(1) 多面的機能の認知

ア 農業や農村には食料を生産すること以外にさまざまな役割があることを知っているか……	13
イ さまざまな役割を「多面的機能」と呼んでいることを知っているか……………	13
ウ 多面的機能の役割などを知った機会……………	14
エ 多面的機能の中で知っている役割（複数回答）……………	14
(2) 多面的機能の中で特に重要だと思う役割（3つ回答）……………	16
(3) 多面的機能の役割の中でわかりにくいと思う役割（複数回答）……………	16
(4) 多面的機能を体感できるイベントへの参加……………	18
(5) 多面的機能を守るための活動への協力……………	18
(6) 多面的機能という言葉はわかりやすいと思うか……………	19
(7) 多面的機能をわかりやすくするなら、どんな言葉が良いと思うか……………	19

2 棚田

(1) 棚田の認知

ア 階段状の田んぼを「棚田」と呼ぶことを知っているか……………	20
イ 棚田の名称を知った機会……………	20
(2) 棚田の風景を見てどう感じるか……………	22
(3) 棚田への行動	
ア 棚田に行ったことはあるか……………	22
イ 棚田に行ったきっかけ（複数回答）……………	24
ウ 棚田に期待すること（複数回答）……………	24
(4) 棚田を維持・保全するためにとった行動（複数回答）……………	26
(5) 棚田が荒れているところもあることを知っているか……………	26
(6) 棚田の将来について	
ア 棚田を将来に残していきたいか……………	28
イ 棚田を維持・保全したい理由（複数回答）……………	28
ウ 棚田を維持・保全しない理由（複数回答）……………	30
エ 棚田を維持・保全するために必要な支援（複数回答）……………	30
(7) 棚田を維持・保全するための今後の意向（複数回答）……………	32
(8) 棚田カードについて	
ア 令和元年7月から配布を開始した「棚田カード」を知っているか……………	32
イ 棚田カードを知った機会（複数回答）……………	34
(9) 棚田になじみがない人に対する効果的な情報発信（複数回答）……………	34

(10) 棚田の風景を見てどう感じるか.....	36
(11) 棚田に行ったことはあるか.....	36
(12) 棚田を維持・保全するためにとった行動（複数回答）.....	38
(13) 棚田が荒れているところもあることを知っているか.....	38
(14) 棚田を将来に残していきたいか.....	40
(15) 棚田を維持・保全するための今後の意向（複数回答）.....	40

利用上の注意

- 1 回答者数は、各設問（各区分）の有効回答者数である。
- 2 回答率は、各設問（各区分）の回答者数計を100.0%とする割合である。
- 3 表示単位未満を四捨五入したため、内訳の計が100.0%とならない場合がある。
- 4 統計表に用いた記号「－」は、該当する選択肢を選んだ回答者がいないことを表す。
- 5 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合には、「食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査 農業・農村の多面的機能及び棚田に関する意向調査」（農林水産省）による旨を記載してください。

1 多面的機能

(1) 多面的機能の認知

ア 農業や農村には食料を生産すること以外にさまざまな役割があることを知っているか

区 分	回答者数	知っている	知らない
	人	%	%
計	1,102	48.9	51.1
年齢別			
20 ～ 29 歳	132	49.2	50.8
30 ～ 39 歳	166	42.8	57.2
40 ～ 49 歳	195	43.6	56.4
50 ～ 59 歳	165	49.1	50.9
60 歳 以 上	444	53.4	46.6
男女別			
男	550	54.5	45.5
女	552	43.3	56.7
全国農業地域別			
北 海 道	71	52.1	47.9
東 北	44	45.5	54.5
北 陸	38	55.3	44.7
関 東 ・ 東 山	495	49.9	50.1
東 海	98	42.9	57.1
近 畿	206	46.1	53.9
中 国	49	51.0	49.0
四 国	23	52.2	47.8
九 州	72	52.8	47.2
沖 縄	6	33.3	66.7

イ さまざまな役割を「多面的機能」と呼んでいることを知っているか
(アで「知っている」と回答した者のみ回答)

区 分	回答者数	知っている	知らない
	人	%	%
計	539	47.1	52.9
年齢別			
20 ～ 29 歳	65	58.5	41.5
30 ～ 39 歳	71	54.9	45.1
40 ～ 49 歳	85	35.3	64.7
50 ～ 59 歳	81	40.7	59.3
60 歳 以 上	237	48.1	51.9
男女別			
男	300	52.0	48.0
女	239	41.0	59.0
全国農業地域別			
北 海 道	37	37.8	62.2
東 北	20	40.0	60.0
北 陸	21	28.6	71.4
関 東 ・ 東 山	247	47.8	52.2
東 海	42	45.2	54.8
近 畿	95	47.4	52.6
中 国	25	60.0	40.0
四 国	12	50.0	50.0
九 州	38	57.9	42.1
沖 縄	2	50.0	50.0

1 多面的機能（続き）
 (1) 多面的機能の認知（続き）
 ウ 多面的機能の役割などを知った機会
 （アで「知っている」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	学校等の授業で 教わった	両親、祖父母等の 身近な人から聞いた	本、新聞、雑誌、 テレビ等で知った	農業体験や農業 者との交流で知った
計 (1)	人 539	% 10.6	% 1.5	% 34.0	% 2.0
年齢別					
20 ～ 29 歳 (2)	65	40.0	3.1	12.3	1.5
30 ～ 39 歳 (3)	71	15.5	1.4	40.8	5.6
40 ～ 49 歳 (4)	85	4.7	1.2	37.6	－
50 ～ 59 歳 (5)	81	4.9	1.2	37.0	2.5
60 歳 以 上 (6)	237	5.1	1.3	35.4	1.7
男女別					
男 (7)	300	11.3	1.0	36.0	2.7
女 (8)	239	9.6	2.1	31.4	1.3
全国農業地域別					
北 海 道 (9)	37	5.4	－	35.1	－
東 北 (10)	20	10.0	－	15.0	5.0
北 陸 (11)	21	4.8	4.8	33.3	－
関 東 ・ 東 山 (12)	247	10.5	0.8	34.4	1.6
東 海 (13)	42	16.7	2.4	35.7	－
近 畿 (14)	95	12.6	2.1	29.5	4.2
中 国 (15)	25	12.0	－	64.0	－
四 国 (16)	12	－	－	33.3	8.3
九 州 (17)	38	7.9	5.3	31.6	2.6
沖 縄 (18)	2	50.0	－	－	－

エ 多面的機能の中で知っている役割（複数回答）
 （アで「知っている」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	雨水を一時的に貯 めて洪水を防ぐ	日々の作業を通じ て土砂崩れを防ぐ	作物や水田に貯め られた水が土砂の 流出を防ぐ	水田から浸透する 水が地下水をつく り、川の流れを安 定させる
計 (1)	人 539	% 72.2	% 35.4	% 41.4	% 37.8
年齢別					
20 ～ 29 歳 (2)	65	76.9	38.5	46.2	38.5
30 ～ 39 歳 (3)	71	67.6	39.4	23.9	28.2
40 ～ 49 歳 (4)	85	67.1	24.7	29.4	24.7
50 ～ 59 歳 (5)	81	66.7	37.0	39.5	34.6
60 歳 以 上 (6)	237	75.9	36.7	50.2	46.4
男女別					
男 (7)	300	79.0	41.3	46.0	42.3
女 (8)	239	63.6	28.0	35.6	32.2
全国農業地域別					
北 海 道 (9)	37	56.8	32.4	35.1	27.0
東 北 (10)	20	80.0	35.0	50.0	45.0
北 陸 (11)	21	76.2	42.9	52.4	38.1
関 東 ・ 東 山 (12)	247	75.7	39.7	46.2	42.5
東 海 (13)	42	76.2	33.3	33.3	40.5
近 畿 (14)	95	68.4	33.7	32.6	33.7
中 国 (15)	25	72.0	16.0	52.0	24.0
四 国 (16)	12	66.7	25.0	41.7	41.7
九 州 (17)	38	63.2	31.6	31.6	31.6
沖 縄 (18)	2	100.0	－	－	－

農業関係のイベントで知った	行政機関の広報誌、ホームページ、SNSで知った	その他	覚えていない	
%	%	%	%	
0.4	7.8	6.1	37.7	(1)
－	15.4	4.6	23.1	(2)
－	1.4	1.4	33.8	(3)
－	8.2	7.1	41.2	(4)
－	4.9	8.6	40.7	(5)
0.8	8.4	6.8	40.5	(6)
0.3	7.7	5.3	35.7	(7)
0.4	7.9	7.1	40.2	(8)
－	5.4	13.5	40.5	(9)
－	10.0	10.0	50.0	(10)
－	4.8	4.8	47.6	(11)
0.4	6.5	4.9	40.9	(12)
－	11.9	4.8	28.6	(13)
－	9.5	6.3	35.8	(14)
－	－	4.0	20.0	(15)
8.3	25.0	－	25.0	(16)
－	10.5	10.5	31.6	(17)
－	－	－	50.0	(18)

水田が周りの空気を冷やし暑さをやわらげる	田畑や水路が多様な生きもののすみかになる	農地や農作物などが美しい景観を保全する	五穀豊穡のお祭りなど地域の伝統文化を伝える	澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらす	農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になる	医療・介護・福祉の場となる	
%	%	%	%	%	%	%	
36.0	58.8	43.4	31.0	35.6	36.0	8.0	(1)
38.5	55.4	49.2	38.5	32.3	40.0	9.2	(2)
22.5	56.3	36.6	21.1	26.8	23.9	8.5	(3)
28.2	52.9	38.8	20.0	25.9	29.4	4.7	(4)
38.3	59.3	46.9	35.8	42.0	35.8	7.4	(5)
41.4	62.4	44.3	34.2	40.5	40.9	8.9	(6)
38.7	57.3	43.7	29.3	37.0	29.3	7.7	(7)
32.6	60.7	43.1	33.1	33.9	44.4	8.4	(8)
24.3	67.6	43.2	24.3	29.7	35.1	8.1	(9)
45.0	60.0	55.0	35.0	40.0	40.0	5.0	(10)
42.9	57.1	47.6	19.0	38.1	23.8	－	(11)
38.5	61.1	46.6	32.8	38.5	40.1	7.7	(12)
26.2	52.4	40.5	28.6	31.0	35.7	7.1	(13)
37.9	54.7	33.7	33.7	32.6	29.5	7.4	(14)
36.0	60.0	40.0	28.0	28.0	28.0	20.0	(15)
75.0	66.7	50.0	33.3	33.3	41.7	8.3	(16)
18.4	52.6	44.7	28.9	36.8	34.2	7.9	(17)
－	－	－	－	50.0	50.0	50.0	(18)

1 多面的機能（続き）

（2）多面的機能の中で特に重要だと思う役割（3つ回答）

区 分	回答者数	雨水を一時的に 貯めて洪水を 防ぐ	日々の作業を通 じて土砂崩れを 防ぐ	作物や水田に貯 められた水が土 砂の流出を防ぐ	水田から浸透す る水が地下水を つくり、川の流れ を安定させる	水田が周りの空 気を冷やし暑さ をやわらげる
計	人	%	%	%	%	%
年齢別	1,102	57.2	36.2	36.8	30.9	23.8
20 ～ 29 歳	132	65.9	46.2	34.8	26.5	27.3
30 ～ 39 歳	166	60.8	44.0	31.3	24.7	20.5
40 ～ 49 歳	195	53.3	33.8	40.0	31.3	26.7
50 ～ 59 歳	165	58.2	40.6	33.9	27.3	23.0
60 歳 以 上	444	54.5	29.7	39.2	35.6	23.0
男女別						
男	550	60.0	37.6	38.2	30.5	23.5
女	552	54.3	34.8	35.5	31.2	24.1
全国農業地域別						
北 海 道	71	52.1	32.4	32.4	28.2	19.7
東 北	44	50.0	20.5	34.1	34.1	25.0
北 陸	38	57.9	36.8	36.8	34.2	28.9
関 東 ・ 東 山	495	58.2	40.0	40.8	33.5	20.6
東 海	98	58.2	29.6	31.6	34.7	23.5
近 畿	206	56.3	34.0	32.5	28.2	29.6
中 国	49	55.1	42.9	40.8	16.3	24.5
四 国	23	52.2	30.4	39.1	13.0	47.8
九 州	72	63.9	34.7	31.9	30.6	22.2
沖 縄	6	50.0	50.0	33.3	16.7	16.7

（3）多面的機能の役割の中でわかりにくいと思う役割（複数回答）

区 分	回答者数	雨水を一時的に 貯めて洪水を 防ぐ	日々の作業を通 じて土砂崩れを 防ぐ	作物や水田に貯 められた水が土 の流出を防ぐ	水田から浸透す る水が地下水を つくり、川の流れ を安定させる	水田が周りの空 気を冷やし暑さ をやわらげる
計	人	%	%	%	%	%
年齢別	1,102	17.7	23.1	16.4	15.6	10.5
20 ～ 29 歳	132	16.7	23.5	13.6	13.6	9.1
30 ～ 39 歳	166	19.3	20.5	15.7	12.7	9.0
40 ～ 49 歳	195	20.0	27.2	21.5	17.4	10.3
50 ～ 59 歳	165	17.6	19.4	13.9	17.0	10.3
60 歳 以 上	444	16.4	23.6	16.2	16.0	11.7
男女別						
男	550	14.5	23.1	17.3	16.5	11.3
女	552	20.8	23.2	15.6	14.7	9.8
全国農業地域別						
北 海 道	71	22.5	29.6	19.7	12.7	12.7
東 北	44	13.6	13.6	6.8	11.4	4.5
北 陸	38	18.4	23.7	15.8	15.8	13.2
関 東 ・ 東 山	495	16.2	20.6	14.3	15.4	11.1
東 海	98	21.4	32.7	16.3	18.4	10.2
近 畿	206	20.9	24.3	21.8	18.9	10.7
中 国	49	8.2	16.3	16.3	12.2	10.2
四 国	23	17.4	30.4	17.4	30.4	4.3
九 州	72	16.7	27.8	16.7	8.3	9.7
沖 縄	6	33.3	—	33.3	—	—

田畑や水路が多様な生きものすみかになる	農地や農作物などが美しい景観を保全する	五穀豊穡のお祭りなど地域の伝統文化を伝える	澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらす	農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になる	医療・介護・福祉の場となる	
%	%	%	%	%	%	
39.1	16.8	10.3	24.8	15.2	9.0	(1)
31.1	16.7	11.4	16.7	17.4	6.1	(2)
33.1	15.7	13.3	25.9	16.3	14.5	(3)
37.4	14.4	10.3	26.7	15.4	10.8	(4)
38.8	15.2	9.1	27.3	14.5	12.1	(5)
44.6	18.9	9.2	25.0	14.4	5.9	(6)
38.2	18.2	11.6	21.8	12.9	7.5	(7)
40.0	15.4	8.9	27.7	17.6	10.5	(8)
42.3	22.5	14.1	19.7	21.1	15.5	(9)
47.7	27.3	11.4	22.7	18.2	9.1	(10)
31.6	10.5	7.9	28.9	18.4	7.9	(11)
38.8	14.7	8.7	23.4	13.9	7.3	(12)
41.8	19.4	12.2	23.5	18.4	7.1	(13)
39.3	15.0	11.2	25.7	18.9	9.2	(14)
34.7	22.4	8.2	26.5	8.2	20.4	(15)
34.8	26.1	8.7	34.8	4.3	8.7	(16)
40.3	15.3	13.9	30.6	8.3	8.3	(17)
-	33.3	16.7	50.0	16.7	16.7	(18)

田畑や水路が多様な生きものすみかになる	農地や農作物などが美しい景観を保全する	五穀豊穡のお祭りなど地域の伝統文化を伝える	澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらす	農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になる	医療・介護・福祉の場となる	特にない	
%	%	%	%	%	%	%	
7.1	6.9	13.3	9.3	7.5	51.6	15.2	(1)
7.6	5.3	16.7	9.8	7.6	53.0	12.9	(2)
7.2	8.4	12.0	7.8	7.8	38.6	19.9	(3)
5.1	7.2	13.3	14.9	7.2	49.7	15.4	(4)
6.7	9.1	15.2	7.9	6.7	58.2	16.4	(5)
7.9	5.9	12.2	7.9	7.9	54.5	13.7	(6)
7.6	8.4	16.5	10.9	9.3	56.9	12.2	(7)
6.5	5.4	10.1	7.8	5.8	46.4	18.3	(8)
7.0	8.5	9.9	9.9	5.6	46.5	16.9	(9)
6.8	4.5	11.4	6.8	2.3	61.4	18.2	(10)
7.9	15.8	21.1	13.2	2.6	55.3	10.5	(11)
6.1	6.3	14.1	7.9	8.3	53.7	15.8	(12)
13.3	9.2	18.4	9.2	11.2	41.8	18.4	(13)
6.8	5.3	12.6	13.6	7.3	51.5	13.6	(14)
2.0	8.2	12.2	12.2	4.1	49.0	18.4	(15)
13.0	4.3	4.3	4.3	13.0	65.2	-	(16)
6.9	8.3	6.9	6.9	6.9	47.2	13.9	(17)
16.7	-	16.7	-	-	33.3	16.7	(18)

1 多面的機能（続き）

（４）多面的機能を体感できるイベントへの参加

区 分	回答者数	参加したい	参加したくない
	人	%	%
計	1,102	46.3	53.7
年齢別			
20 ～ 29 歳	132	47.0	53.0
30 ～ 39 歳	166	48.2	51.8
40 ～ 49 歳	195	44.1	55.9
50 ～ 59 歳	165	45.5	54.5
60 歳 以 上	444	46.6	53.4
男女別			
男	550	45.8	54.2
女	552	46.7	53.3
全国農業地域別			
北 海 道	71	43.7	56.3
東 北	44	31.8	68.2
北 陸	38	36.8	63.2
関 東 ・ 東 山	495	48.1	51.9
東 海	98	44.9	55.1
近 畿	206	47.6	52.4
中 国	49	46.9	53.1
四 国	23	47.8	52.2
九 州	72	50.0	50.0
沖 縄	6	16.7	83.3

（５）多面的機能を守るための活動への協力

区 分	回答者数	積極的に守るための活動に協力したい	機会があれば守るための活動に協力したい	協力したいと思わない
	人	%	%	%
計	1,102	7.2	70.1	22.8
年齢別				
20 ～ 29 歳	132	13.6	63.6	22.7
30 ～ 39 歳	166	13.3	65.1	21.7
40 ～ 49 歳	195	5.1	70.3	24.6
50 ～ 59 歳	165	4.8	70.3	24.8
60 歳 以 上	444	4.7	73.6	21.6
男女別				
男	550	8.9	66.5	24.5
女	552	5.4	73.6	21.0
全国農業地域別				
北 海 道	71	5.6	76.1	18.3
東 北	44	6.8	70.5	22.7
北 陸	38	5.3	63.2	31.6
関 東 ・ 東 山	495	6.1	71.9	22.0
東 海	98	11.2	60.2	28.6
近 畿	206	7.8	68.4	23.8
中 国	49	8.2	71.4	20.4
四 国	23	4.3	69.6	26.1
九 州	72	9.7	73.6	16.7
沖 縄	6	16.7	50.0	33.3

(6) 多面的機能という言葉はわかりやすいと思うか

区 分	回答者数	わかりやすい	わかりにくい	どちらともいえない
	人	%	%	%
計	1,102	12.0	59.1	28.9
年齢別				
20 ～ 29 歳	132	22.7	50.8	26.5
30 ～ 39 歳	166	13.9	57.2	28.9
40 ～ 49 歳	195	8.7	62.1	29.2
50 ～ 59 歳	165	9.7	64.2	26.1
60 歳 以 上	444	10.4	59.0	30.6
男女別				
男	550	12.4	57.3	30.4
女	552	11.6	60.9	27.5
全国農業地域別				
北 海 道	71	9.9	63.4	26.8
東 北	44	9.1	59.1	31.8
北 陸	38	7.9	60.5	31.6
関 東 ・ 東 山	495	11.1	60.8	28.1
東 海	98	13.3	59.2	27.6
近 畿	206	12.6	59.7	27.7
中 国	49	16.3	46.9	36.7
四 国	23	13.0	65.2	21.7
九 州	72	16.7	48.6	34.7
沖 縄	6	16.7	33.3	50.0

(7) 多面的機能をわかりやすくするなら、どんな言葉が良いと思うか

区 分	回答者数	いろいろな役割	いろいろな恵み	いろいろな働き	いろいろな作用	いろいろな効用	多面的機能のままで良い	その他
	人	%	%	%	%	%	%	%
計	1,102	39.4	11.8	15.0	5.0	13.0	14.8	1.1
年齢別								
20 ～ 29 歳	132	37.1	15.2	15.2	6.8	6.1	17.4	2.3
30 ～ 39 歳	166	38.6	15.1	15.1	6.0	10.8	14.5	-
40 ～ 49 歳	195	43.1	9.7	15.9	5.6	10.3	14.9	0.5
50 ～ 59 歳	165	44.8	13.9	11.5	5.5	12.1	11.5	0.6
60 歳 以 上	444	36.7	9.7	15.8	3.6	17.3	15.3	1.6
男女別								
男	550	35.1	14.5	13.3	6.5	14.0	15.1	1.5
女	552	43.7	9.1	16.7	3.4	12.0	14.5	0.7
全国農業地域別								
北 海 道	71	36.6	19.7	11.3	7.0	11.3	12.7	1.4
東 北	44	38.6	9.1	9.1	9.1	13.6	18.2	2.3
北 陸	38	34.2	10.5	23.7	5.3	15.8	10.5	-
関 東 ・ 東 山	495	42.8	11.5	13.3	3.8	14.5	12.7	1.2
東 海	98	39.8	12.2	18.4	4.1	10.2	15.3	-
近 畿	206	36.4	9.7	17.0	4.4	11.7	19.9	1.0
中 国	49	32.7	10.2	18.4	6.1	12.2	18.4	2.0
四 国	23	26.1	17.4	17.4	8.7	13.0	13.0	4.3
九 州	72	40.3	12.5	16.7	8.3	11.1	11.1	-
沖 縄	6	16.7	16.7	-	16.7	-	50.0	-

2 棚田

(1) 棚田の認知

ア 階段状の田んぼを「棚田」と呼ぶことを知っているか

区 分	回答者数	知っている	知らない
	人	%	%
計	1,102	86.7	13.3
年齢別			
20 ～ 29 歳	132	81.8	18.2
30 ～ 39 歳	166	80.7	19.3
40 ～ 49 歳	195	83.1	16.9
50 ～ 59 歳	165	89.1	10.9
60 歳 以 上	444	91.0	9.0
男女別			
男	550	86.9	13.1
女	552	86.4	13.6
全国農業地域別			
北 海 道	71	84.5	15.5
東 北	44	88.6	11.4
北 陸	38	89.5	10.5
関 東 ・ 東 山	495	86.5	13.5
東 海	98	88.8	11.2
近 畿	206	83.0	17.0
中 国	49	87.8	12.2
四 国	23	95.7	4.3
九 州	72	91.7	8.3
沖 縄	6	83.3	16.7

イ 棚田の名称を知った機会

(アで「知っている」と回答した者のみ回答)

区 分	回答者数	自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近にある	実家の近くにある、知人で棚田に関わる人があるなど、比較的身近にある	身近にはないが、学校等で教わった
	人	%	%	%
計 (1)	955	3.8	5.5	38.5
年齢別				
20 ～ 29 歳 (2)	108	7.4	4.6	63.0
30 ～ 39 歳 (3)	134	8.2	6.7	59.0
40 ～ 49 歳 (4)	162	3.1	8.6	43.2
50 ～ 59 歳 (5)	147	1.4	6.1	34.7
60 歳 以 上 (6)	404	2.5	4.0	24.8
男女別				
男 (7)	478	3.1	7.3	37.0
女 (8)	477	4.4	3.8	40.0
全国農業地域別				
北 海 道 (9)	60	1.7	1.7	45.0
東 北 (10)	39	2.6	5.1	30.8
北 陸 (11)	34	5.9	14.7	38.2
関 東 ・ 東 山 (12)	428	2.1	4.4	38.6
東 海 (13)	87	3.4	4.6	42.5
近 畿 (14)	171	4.1	5.3	38.0
中 国 (15)	43	9.3	9.3	34.9
四 国 (16)	22	9.1	9.1	31.8
九 州 (17)	66	9.1	10.6	37.9
沖 縄 (18)	5	20.0	-	40.0

身近にはないが、本や テレビ等で知った	その他	覚えていない	
%	%	%	
41.5	6.1	4.6	(1)
16.7	3.7	4.6	(2)
18.7	3.7	3.7	(3)
31.5	8.6	4.9	(4)
44.9	6.8	6.1	(5)
58.4	6.2	4.2	(6)
41.6	5.2	5.6	(7)
41.3	6.9	3.6	(8)
45.0	5.0	1.7	(9)
48.7	7.7	5.1	(10)
32.4	5.9	2.9	(11)
42.5	7.0	5.4	(12)
41.4	3.4	4.6	(13)
43.3	4.1	5.3	(14)
34.9	7.0	4.7	(15)
45.5	4.5	—	(16)
30.3	9.1	3.0	(17)
40.0	—	—	(18)

2 棚田（続き）
 (2) 棚田の風景を見てどう感じるか

区 分	回答者数	きれい	癒される	懐かしい	さみしい
	人	%	%	%	%
計 (1)	1,102	61.9	15.6	4.7	3.2
年齢別					
20 ～ 29 歳 (2)	132	68.2	11.4	5.3	2.3
30 ～ 39 歳 (3)	166	62.7	12.7	4.8	4.8
40 ～ 49 歳 (4)	195	60.0	16.9	3.6	3.6
50 ～ 59 歳 (5)	165	66.7	13.9	3.0	3.6
60 歳 以 上 (6)	444	58.8	18.0	5.6	2.5
男女別					
男 (7)	550	56.5	17.3	5.8	3.1
女 (8)	552	67.2	13.9	3.6	3.3
全国農業地域別					
北 海 道 (9)	71	64.8	14.1	5.6	7.0
東 北 (10)	44	61.4	11.4	2.3	2.3
北 陸 (11)	38	52.6	21.1	7.9	—
関 東 ・ 東 山 (12)	495	63.4	16.0	4.8	3.6
東 海 (13)	98	69.4	6.1	4.1	1.0
近 畿 (14)	206	59.2	18.0	4.9	1.9
中 国 (15)	49	49.0	16.3	8.2	2.0
四 国 (16)	23	69.6	21.7	4.3	—
九 州 (17)	72	59.7	16.7	1.4	6.9
沖 縄 (18)	6	33.3	33.3	—	—

(3) 棚田への行動
 ア 棚田に行ったことはあるか

区 分	回答者数	行ったことがある	行ったことはない が、行ってみたい	行ったことはなく、 行ってみたいとは思わない
	人	%	%	%
計	1,102	31.5	48.1	20.4
年齢別				
20 ～ 29 歳	132	28.0	50.0	22.0
30 ～ 39 歳	166	24.7	53.6	21.7
40 ～ 49 歳	195	25.1	49.2	25.6
50 ～ 59 歳	165	33.9	47.3	18.8
60 歳 以 上	444	36.9	45.3	17.8
男女別				
男	550	32.4	45.1	22.5
女	552	30.6	51.1	18.3
全国農業地域別				
北 海 道	71	14.1	69.0	16.9
東 北	44	22.7	50.0	27.3
北 陸	38	63.2	31.6	5.3
関 東 ・ 東 山	495	31.3	48.7	20.0
東 海	98	31.6	43.9	24.5
近 畿	206	28.2	49.0	22.8
中 国	49	32.7	42.9	24.5
四 国	23	47.8	39.1	13.0
九 州	72	40.3	44.4	15.3
沖 縄	6	50.0	—	50.0

不便そう	どこにあるのだろう	何も感じない	
%	%	%	
5.6	4.5	4.4	(1)
3.8	5.3	3.8	(2)
4.2	5.4	5.4	(3)
4.1	5.1	6.7	(4)
6.7	3.0	3.0	(5)
7.0	4.3	3.8	(6)
7.5	4.9	4.9	(7)
3.8	4.2	4.0	(8)
2.8	5.6	—	(9)
4.5	6.8	11.4	(10)
7.9	2.6	7.9	(11)
4.4	3.8	3.8	(12)
8.2	6.1	5.1	(13)
6.8	4.9	4.4	(14)
12.2	4.1	8.2	(15)
—	4.3	—	(16)
6.9	4.2	4.2	(17)
—	16.7	16.7	(18)

2 棚田（続き）

（3）棚田への行動（続き）

イ 棚田に行ったきっかけ（複数回答）

（アで「行ったことがある」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	身近にあったから	学校で農業体験があったから	知人の誘い	観光
計	人	%	%	%	%
年齢別	347	21.0	2.6	2.6	68.0
20 ～ 29 歳	37	32.4	16.2	5.4	32.4
30 ～ 39 歳	41	29.3	—	2.4	65.9
40 ～ 49 歳	49	20.4	2.0	4.1	65.3
50 ～ 59 歳	56	17.9	—	3.6	78.6
60 歳 以 上	164	17.7	1.2	1.2	73.8
男女別					
男	178	23.6	2.2	2.8	65.2
女	169	18.3	3.0	2.4	71.0
全国農業地域別					
北 海 道	10	10.0	—	—	70.0
東 北	10	30.0	—	—	80.0
北 陸	24	20.8	—	—	58.3
関 東 ・ 東 山	155	16.8	1.9	3.2	73.5
東 海	31	9.7	6.5	3.2	74.2
近 畿	58	22.4	1.7	3.4	72.4
中 国	16	31.3	6.3	—	50.0
四 国	11	27.3	—	9.1	63.6
九 州	29	48.3	3.4	—	41.4
沖 縄	3	—	33.3	—	33.3

ウ 棚田に期待すること（複数回答）

（アで「行ったことがある」、「行ったことはないが、行ってみたい」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	何もしなくても十分	癒されたい	景色を楽しみたい	写真を撮ったり絵を描きたい
計	人	%	%	%	%
年齢別	877	27.7	22.2	67.4	24.1
20 ～ 29 歳	103	27.2	19.4	63.1	27.2
30 ～ 39 歳	130	29.2	25.4	62.3	24.6
40 ～ 49 歳	145	26.9	22.1	62.8	24.1
50 ～ 59 歳	134	26.1	18.7	71.6	21.6
60 歳 以 上	365	28.2	23.3	70.7	23.8
男女別					
男	426	30.3	21.4	65.5	25.1
女	451	25.3	23.1	69.2	23.1
全国農業地域別					
北 海 道	59	25.4	20.3	69.5	23.7
東 北	32	37.5	21.9	68.8	28.1
北 陸	36	41.7	27.8	58.3	25.0
関 東 ・ 東 山	396	27.8	23.0	71.0	24.0
東 海	74	29.7	23.0	68.9	18.9
近 畿	159	24.5	23.3	64.2	28.3
中 国	37	24.3	21.6	59.5	13.5
四 国	20	15.0	5.0	50.0	25.0
九 州	61	29.5	19.7	63.9	23.0
沖 縄	3	—	—	66.7	33.3

その他	覚えていない	
%	%	
11.5	2.6	(1)
24.3	5.4	(2)
7.3	—	(3)
16.3	2.0	(4)
3.6	3.6	(5)
11.0	2.4	(6)
12.9	3.4	(7)
10.1	1.8	(8)
20.0	—	(9)
—	—	(10)
20.8	4.2	(11)
10.3	2.6	(12)
6.5	3.2	(13)
12.1	—	(14)
12.5	6.3	(15)
18.2	—	(16)
13.8	3.4	(17)
—	33.3	(18)

SNSに投稿したい	農作業を体験したい	生き物や植物を楽しみたい	特産物を味わいたい	地元の人と交流したい	宿泊等滞在したい	近くで暮らしてみたい	
%	%	%	%	%	%	%	
5.2	7.6	14.9	17.6	9.4	8.2	1.5	(1)
10.7	7.8	7.8	13.6	11.7	5.8	1.0	(2)
12.3	6.9	8.5	14.6	9.2	6.2	1.5	(3)
6.9	11.7	16.6	20.0	10.3	6.9	—	(4)
2.2	6.7	16.4	22.4	6.0	6.7	3.7	(5)
1.6	6.6	18.1	17.0	9.6	10.7	1.4	(6)
5.2	7.5	15.0	13.6	10.8	7.0	1.6	(7)
5.3	7.8	14.9	21.3	8.0	9.3	1.3	(8)
6.8	6.8	20.3	18.6	3.4	6.8	—	(9)
3.1	6.3	15.6	12.5	12.5	6.3	—	(10)
11.1	—	11.1	16.7	5.6	5.6	—	(11)
4.8	11.1	17.9	19.9	12.4	11.1	1.5	(12)
4.1	4.1	10.8	9.5	4.1	5.4	1.4	(13)
6.9	5.7	11.9	18.2	9.4	6.9	1.9	(14)
2.7	5.4	10.8	8.1	5.4	5.4	—	(15)
—	—	10.0	20.0	20.0	—	—	(16)
3.3	4.9	9.8	16.4	1.6	3.3	3.3	(17)
33.3	—	—	33.3	—	33.3	33.3	(18)

2 棚田（続き）

（４）棚田を維持・保全するためにとった行動（複数回答）

区 分	回答者数	棚田を訪問し、棚田 保全協力金(募金) を払った	棚田を訪問し、棚田 米などの農産物や 加工品を購入した	インターネットなどで 棚田米などの農産 物や加工品を購入 した	ふるさと納税を通じ て支援した
計	人	%	%	%	%
年齢別	1,102	1.5	6.0	3.4	2.5
20 ～ 29 歳	132	3.8	6.8	6.8	3.8
30 ～ 39 歳	166	2.4	10.2	1.2	4.2
40 ～ 49 歳	195	1.0	2.1	5.1	—
50 ～ 59 歳	165	1.2	9.1	3.6	2.4
60 歳 以 上	444	0.9	4.7	2.5	2.5
男女別					
男	550	1.5	6.2	4.4	2.7
女	552	1.6	5.8	2.5	2.2
全国農業地域別					
北 海 道	71	1.4	4.2	5.6	1.4
東 北	44	—	4.5	2.3	—
北 陸	38	—	7.9	—	—
関 東 ・ 東 山	495	1.2	5.9	2.6	3.0
東 海	98	2.0	6.1	8.2	2.0
近 畿	206	1.0	5.8	2.9	1.0
中 国	49	2.0	—	4.1	4.1
四 国	23	4.3	8.7	—	—
九 州	72	5.6	9.7	4.2	5.6
沖 縄	6	—	33.3	16.7	16.7

注：1)の棚田オーナー制度とは、会費を払って田植えや稲刈りなど定期的に農作業を行い、収穫したお米をもらう仕組みであり、棚田トラスト制度とは、定期的な農作業に参加できないが棚田を保全したい人が、会費を払って地域を支え、収穫されたお米をもらう仕組みのことである。

（５）棚田が荒れているところもあることを知っているか

区 分	回答者数	知っている	知らない
計	人	%	%
年齢別	1,102	53.7	46.3
20 ～ 29 歳	132	41.7	58.3
30 ～ 39 歳	166	33.7	66.3
40 ～ 49 歳	195	47.2	52.8
50 ～ 59 歳	165	52.7	47.3
60 歳 以 上	444	68.0	32.0
男女別			
男	550	57.5	42.5
女	552	50.0	50.0
全国農業地域別			
北 海 道	71	49.3	50.7
東 北	44	45.5	54.5
北 陸	38	63.2	36.8
関 東 ・ 東 山	495	51.3	48.7
東 海	98	59.2	40.8
近 畿	206	51.0	49.0
中 国	49	67.3	32.7
四 国	23	73.9	26.1
九 州	72	58.3	41.7
沖 縄	6	66.7	33.3

農作業体験に参加した	維持管理(水路掃除や草刈り)のボランティアに参加した	1)棚田オーナー、棚田トラスト制に参加した	棚田で農業をしている	棚田を保全するための行動はとったことがない	
%	%	%	%	%	
1.1	0.9	0.6	0.8	87.4	(1)
2.3	2.3	3.0	2.3	78.0	(2)
1.8	—	0.6	0.6	84.3	(3)
2.1	1.0	—	0.5	90.8	(4)
0.6	0.6	—	—	87.3	(5)
0.2	0.9	0.5	0.9	89.9	(6)
0.9	0.9	0.7	1.3	86.4	(7)
1.3	0.9	0.5	0.4	88.4	(8)
—	—	—	—	91.5	(9)
—	4.5	—	—	90.9	(10)
—	—	—	—	92.1	(11)
1.2	0.4	0.4	1.0	88.1	(12)
2.0	—	1.0	1.0	84.7	(13)
1.5	2.9	1.9	1.5	86.4	(14)
—	—	—	—	89.8	(15)
—	—	—	—	91.3	(16)
1.4	—	—	—	80.6	(17)
—	—	—	—	50.0	(18)

2 棚田（続き）
 (6) 棚田の将来について
 ア 棚田を将来に残していきたいか

区 分	回答者数	すべての棚田を残 したい	一部の有名な棚田 だけは残したい	知名度は高くないが 地域で守ろうと頑 張っている棚田は 残したい	残っていてほしいと 思うが、荒れてしま うのは仕方ない
計	人	%	%	%	%
年齢別	1,102	16.6	7.9	51.4	18.5
20 ～ 29 歳 (2)	132	14.4	11.4	47.0	19.7
30 ～ 39 歳 (3)	166	16.3	13.3	45.2	19.3
40 ～ 49 歳 (4)	195	19.0	9.2	45.6	19.5
50 ～ 59 歳 (5)	165	13.3	9.7	53.9	18.2
60 歳 以 上 (6)	444	17.6	3.6	56.5	17.6
男女別					
男 (7)	550	17.8	8.7	46.7	19.5
女 (8)	552	15.4	7.1	56.0	17.6
全国農業地域別					
北 海 道 (9)	71	21.1	2.8	53.5	19.7
東 北 (10)	44	11.4	13.6	43.2	29.5
北 陸 (11)	38	7.9	15.8	44.7	26.3
関 東 ・ 東 山 (12)	495	17.2	7.3	51.5	18.6
東 海 (13)	98	20.4	10.2	49.0	13.3
近 畿 (14)	206	18.0	6.8	51.0	16.5
中 国 (15)	49	4.1	6.1	55.1	24.5
四 国 (16)	23	8.7	8.7	69.6	13.0
九 州 (17)	72	18.1	8.3	54.2	16.7
沖 縄 (18)	6	16.7	33.3	33.3	16.7

イ 棚田を維持・保全したい理由（複数回答）
 （アで「すべての棚田を残したい」、「一部の有名な棚田だけは残したい」、「知名度は高くないが地域で守ろうと頑張っている棚田は残したい」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	おいしい農作物が できるから	農地や農作物など がきれいな景色を作 るから	澄んだ空気や水、 四季の変化などが 癒やしや安らぎをも たらすから	農業や自然とのふ れあいを通じて体験 学習や教育の場にな るから
計	人	%	%	%	%
年齢別	836	20.2	37.3	37.4	17.6
20 ～ 29 歳 (2)	96	25.0	42.7	26.0	13.5
30 ～ 39 歳 (3)	124	29.0	31.5	33.9	23.4
40 ～ 49 歳 (4)	144	22.9	29.9	33.3	17.4
50 ～ 59 歳 (5)	127	21.3	33.1	38.6	14.2
60 歳 以 上 (6)	345	14.2	42.6	43.2	18.0
男女別					
男 (7)	403	19.6	39.2	34.7	16.6
女 (8)	433	20.8	35.6	40.0	18.5
全国農業地域別					
北 海 道 (9)	55	25.5	32.7	32.7	14.5
東 北 (10)	30	13.3	43.3	30.0	20.0
北 陸 (11)	26	23.1	42.3	38.5	23.1
関 東 ・ 東 山 (12)	376	18.9	37.5	38.3	18.6
東 海 (13)	78	19.2	38.5	37.2	19.2
近 畿 (14)	156	25.0	37.2	38.5	17.9
中 国 (15)	32	9.4	43.8	31.3	12.5
四 国 (16)	20	25.0	30.0	35.0	10.0
九 州 (17)	58	20.7	32.8	43.1	13.8
沖 縄 (18)	5	-	40.0	20.0	-

棚田がすべてなくなっても構わない	
%	
5.6	(1)
7.6	(2)
6.0	(3)
6.7	(4)
4.8	(5)
4.7	(6)
7.3	(7)
4.0	(8)
2.8	(9)
2.3	(10)
5.3	(11)
5.5	(12)
7.1	(13)
7.8	(14)
10.2	(15)
—	(16)
2.8	(17)
—	(18)

棚田で農業が営まれることで土砂崩れや洪水が防止でき、地下水が作られるから	水田が周りの空気を冷やし暑さをやわらげるから	田畑や水路が多様な生きもののすみかになるから	五穀豊穡のお祭りなど地域の伝統文化を伝えるから	先祖が作り、守ってきたものだから	頑張っているところを応援したいから	その他	
%	%	%	%	%	%	%	%
30.5	15.7	25.0	9.7	35.9	34.4	0.4	(1)
14.6	7.3	12.5	11.5	29.2	32.3	1.0	(2)
19.4	16.1	21.0	8.9	36.3	33.9	—	(3)
28.5	18.8	18.1	13.2	29.9	38.9	0.7	(4)
29.9	14.2	24.4	11.0	42.5	37.8	0.8	(5)
40.0	17.1	33.0	7.5	37.7	32.2	—	(6)
30.5	14.9	25.8	9.4	35.0	28.8	0.5	(7)
30.5	16.4	24.2	9.9	36.7	39.7	0.2	(8)
25.5	16.4	38.2	20.0	43.6	49.1	—	(9)
40.0	13.3	23.3	10.0	23.3	30.0	—	(10)
34.6	7.7	38.5	7.7	38.5	34.6	—	(11)
34.0	15.7	25.3	9.6	38.0	35.1	0.8	(12)
21.8	16.7	20.5	11.5	32.1	30.8	—	(13)
26.3	16.7	21.8	7.7	30.8	32.7	—	(14)
31.3	12.5	34.4	—	21.9	31.3	—	(15)
45.0	10.0	20.0	15.0	50.0	25.0	—	(16)
24.1	19.0	19.0	8.6	41.4	32.8	—	(17)
20.0	20.0	—	—	40.0	40.0	—	(18)

2 棚田（続き）

（6）棚田の将来について（続き）

ウ 棚田を維持・保全しない理由（複数回答）

（アで「残ってほしいと思うが、荒れてしまうのは仕方ない」、「棚田がすべてなくなっても構わない」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	農業をするには効率が悪いから	棚田がなくなっても自分は困らないから	棚田を守るより、平地の大規模農地を守った方がいいから
計	人	%	%	%
年齢別	266	42.5	14.3	24.8
20 ～ 29 歳	36	36.1	19.4	30.6
30 ～ 39 歳	42	40.5	14.3	28.6
40 ～ 49 歳	51	37.3	23.5	13.7
50 ～ 59 歳	38	44.7	21.1	23.7
60 歳 以 上	99	47.5	5.1	27.3
男女別				
男	147	51.0	10.9	25.2
女	119	31.9	18.5	24.4
全国農業地域別				
北 海 道	16	50.0	12.5	31.3
東 北	14	50.0	14.3	14.3
北 陸	12	41.7	16.7	25.0
関 東 ・ 東 山	119	44.5	10.1	24.4
東 海	20	35.0	15.0	20.0
近 畿	50	30.0	22.0	32.0
中 国	17	52.9	17.6	23.5
四 国	3	33.3	66.7	—
九 州	14	57.1	7.1	21.4
沖 縄	1	—	—	—

エ 棚田を維持・保全するために必要な支援（複数回答）

区 分	回答者数	国や地方公共団体が支援する	企業が地域貢献の一環で支援する	棚田を守りたいと思っている人が支援する
計	人	%	%	%
年齢別	1,102	63.5	47.3	43.2
20 ～ 29 歳	132	62.1	44.7	49.2
30 ～ 39 歳	166	58.4	44.0	41.0
40 ～ 49 歳	195	55.4	48.2	50.3
50 ～ 59 歳	165	63.6	48.5	41.2
60 歳 以 上	444	69.4	48.4	39.9
男女別				
男	550	60.0	42.5	44.2
女	552	67.0	52.0	42.2
全国農業地域別				
北 海 道	71	64.8	43.7	33.8
東 北	44	56.8	38.6	45.5
北 陸	38	52.6	47.4	44.7
関 東 ・ 東 山	495	64.4	50.3	45.5
東 海	98	56.1	41.8	49.0
近 畿	206	66.0	47.1	40.3
中 国	49	63.3	34.7	46.9
四 国	23	73.9	52.2	26.1
九 州	72	66.7	52.8	36.1
沖 縄	6	50.0	16.7	66.7

農業よりほかに守るべきものがあるから	その他	
%	%	
22.9	12.8	(1)
25.0	11.1	(2)
16.7	14.3	(3)
29.4	15.7	(4)
21.1	13.2	(5)
22.2	11.1	(6)
21.8	12.2	(7)
24.4	13.4	(8)
6.3	18.8	(9)
21.4	7.1	(10)
33.3	8.3	(11)
23.5	16.0	(12)
30.0	20.0	(13)
26.0	8.0	(14)
23.5	-	(15)
-	-	(16)
14.3	7.1	(17)
-	100.0	(18)

支援は必要なく、農家だけで維持・保全していけばよい	
%	
5.7	(1)
4.5	(2)
7.8	(3)
5.1	(4)
6.1	(5)
5.4	(6)
7.3	(7)
4.2	(8)
5.6	(9)
2.3	(10)
18.4	(11)
5.1	(12)
7.1	(13)
7.3	(14)
4.1	(15)
-	(16)
2.8	(17)
-	(18)

2 棚田（続き）

（7）棚田を維持・保全するための今後の意向（複数回答）

区 分	回答者数	棚田を訪問し、棚田 保全協力金(募金) による支援をしたい	棚田を訪問し、棚田 米などの農産物や 加工品を購入したい	インターネットなどで 棚田米などの農産 物や加工品を購入 したい	ふるさと納税を通じ て支援したい
計	人	%	%	%	%
年齢別	1,102	8.4	23.0	26.1	20.3
20 ～ 29 歳	132	8.3	19.7	16.7	24.2
30 ～ 39 歳	166	9.0	22.9	20.5	24.1
40 ～ 49 歳	195	8.2	16.4	25.1	17.9
50 ～ 59 歳	165	9.1	21.8	29.7	21.8
60 歳 以 上	444	8.1	27.5	30.2	18.2
男女別					
男	550	9.6	20.7	23.5	18.7
女	552	7.2	25.4	28.8	21.9
全国農業地域別					
北 海 道	71	4.2	18.3	29.6	21.1
東 北	44	4.5	22.7	20.5	15.9
北 陸	38	5.3	34.2	28.9	13.2
関 東 ・ 東 山	495	7.7	23.2	28.9	24.2
東 海	98	12.2	26.5	20.4	15.3
近 畿	206	9.2	18.9	20.9	18.4
中 国	49	6.1	14.3	22.4	18.4
四 国	23	17.4	21.7	17.4	13.0
九 州	72	13.9	31.9	33.3	15.3
沖 縄	6	－	50.0	33.3	16.7

注：1)の棚田オーナー制度とは、会費を払って田植えや稲刈りなど定期的に農作業を行い、収穫したお米をもらう仕組みであり、棚田トラスト制度とは、定期的な農作業に参加できないが棚田を保全したい人が、会費を払って地域を支え、収穫されたお米をもらう仕組みのことである。

（8）棚田カードについて

ア 令和元年7月から配布を開始した「棚田カード」を知っているか

区 分	回答者数	内容を知っている	名前だけ聞いたことがある	知らない
計	人	%	%	%
年齢別	1,102	2.2	7.0	90.8
20 ～ 29 歳	132	6.1	9.1	84.8
30 ～ 39 歳	166	3.6	7.8	88.6
40 ～ 49 歳	195	1.5	10.8	87.7
50 ～ 59 歳	165	2.4	5.5	92.1
60 歳 以 上	444	0.7	5.0	94.4
男女別				
男	550	2.4	8.5	89.1
女	552	2.0	5.4	92.6
全国農業地域別				
北 海 道	71	－	2.8	97.2
東 北	44	－	6.8	93.2
北 陸	38	2.6	－	97.4
関 東 ・ 東 山	495	1.6	7.7	90.7
東 海	98	3.1	12.2	84.7
近 畿	206	2.4	6.8	90.8
中 国	49	2.0	4.1	93.9
四 国	23	－	4.3	95.7
九 州	72	6.9	6.9	86.1
沖 縄	6	16.7	－	83.3

注：棚田カードとは、主に農林水産省と都道府県担当者からなるプロジェクトチームによって発行している棚田と棚田での取組を紹介するカードであり、現地まで足を運んでもらい、記念として配布するものである(以下同じ。)

農作業体験に参加 したい	維持管理(水路掃除 や草刈り)のボラン ティアに参加したい	1)棚田オーナー制 度、棚田トラスト制度 に参加したい	棚田で自ら農業をし たい	したいと思わない	
%	%	%	%	%	
7.9	6.2	7.6	1.2	34.3	(1)
9.8	5.3	5.3	0.8	36.4	(2)
9.6	5.4	6.0	1.2	35.5	(3)
8.7	6.2	8.7	0.5	37.4	(4)
10.3	9.1	7.3	1.2	33.3	(5)
5.4	5.6	8.6	1.6	32.2	(6)
7.5	6.7	8.9	1.6	35.8	(7)
8.3	5.6	6.3	0.7	32.8	(8)
5.6	1.4	7.0	－	35.2	(9)
6.8	11.4	6.8	2.3	43.2	(10)
－	7.9	－	－	36.8	(11)
9.3	7.3	8.7	1.0	32.1	(12)
6.1	5.1	11.2	2.0	39.8	(13)
8.3	6.3	6.8	1.9	34.0	(14)
8.2	2.0	8.2	－	40.8	(15)
13.0	4.3	4.3	－	34.8	(16)
5.6	4.2	4.2	1.4	30.6	(17)
－	－	－	－	33.3	(18)

2 棚田（続き）

（8）棚田カードについて（続き）

イ 棚田カードを知った機会（複数回答）

（アで「内容を知っている」、「名前だけ聞いたことがある」と回答した者のみ回答）

区 分	回答者数	すでに入手している	身近で配布されている ことを聞いた	口コミ、SNS
	人	%	%	%
計 (1)	101	5.9	23.8	14.9
年齢別				
20 ～ 29 歳 (2)	20	15.0	30.0	20.0
30 ～ 39 歳 (3)	19	10.5	36.8	5.3
40 ～ 49 歳 (4)	24	4.2	20.8	29.2
50 ～ 59 歳 (5)	13	－	30.8	7.7
60 歳 以 上 (6)	25	－	8.0	8.0
男女別				
男 (7)	60	6.7	23.3	15.0
女 (8)	41	4.9	24.4	14.6
全国農業地域別				
北 海 道 (9)	2	－	50.0	－
東 北 (10)	3	－	－	－
北 陸 (11)	1	100.0	－	－
関 東 ・ 東 山 (12)	46	4.3	17.4	13.0
東 海 (13)	15	－	26.7	13.3
近 畿 (14)	19	－	42.1	26.3
中 国 (15)	3	－	－	－
四 国 (16)	1	－	－	－
九 州 (17)	10	30.0	30.0	10.0
沖 縄 (18)	1	－	－	100.0

（9）棚田になじみがない人に対する効果的な情報発信（複数回答）

区 分	回答者数	SNSやブログ	インターネットによる動 画共有サービス	口コミを広げてもらうよう 促す
	人	%	%	%
計 (1)	1,102	49.0	47.4	16.6
年齢別				
20 ～ 29 歳 (2)	132	68.9	48.5	19.7
30 ～ 39 歳 (3)	166	60.8	41.6	19.3
40 ～ 49 歳 (4)	195	61.5	45.1	19.0
50 ～ 59 歳 (5)	165	44.8	47.3	14.5
60 歳 以 上 (6)	444	34.7	50.2	14.4
男女別				
男 (7)	550	50.5	50.0	16.9
女 (8)	552	47.5	44.7	16.3
全国農業地域別				
北 海 道 (9)	71	49.3	49.3	12.7
東 北 (10)	44	43.2	52.3	20.5
北 陸 (11)	38	55.3	55.3	10.5
関 東 ・ 東 山 (12)	495	48.3	46.3	16.8
東 海 (13)	98	53.1	46.9	20.4
近 畿 (14)	206	45.1	43.2	15.0
中 国 (15)	49	61.2	49.0	18.4
四 国 (16)	23	43.5	56.5	21.7
九 州 (17)	72	54.2	54.2	16.7
沖 縄 (18)	6	33.3	50.0	16.7

農林水産省のウェブサイトやSNS等で知った	都道府県・市町村のウェブサイトやSNS等で知った	新聞、本やテレビ等で知った	その他	覚えていない	
%	%	%	%	%	
13.9	14.9	27.7	3.0	14.9	(1)
15.0	5.0	20.0	5.0	10.0	(2)
10.5	10.5	5.3	10.5	21.1	(3)
4.2	12.5	33.3	－	12.5	(4)
23.1	15.4	23.1	－	15.4	(5)
20.0	28.0	48.0	－	16.0	(6)
15.0	20.0	26.7	5.0	13.3	(7)
12.2	7.3	29.3	－	17.1	(8)
－	－	50.0	－	－	(9)
33.3	－	33.3	－	33.3	(10)
－	－	－	－	－	(11)
10.9	17.4	30.4	6.5	17.4	(12)
20.0	13.3	33.3	－	20.0	(13)
10.5	15.8	21.1	－	5.3	(14)
33.3	－	33.3	－	33.3	(15)
－	100.0	100.0	－	－	(16)
20.0	10.0	10.0	－	10.0	(17)
－	－	－	－	－	(18)

農林水産省や都道府県、市町村のウェブサイト等	鉄道の駅や道の駅等	新聞、本やテレビ等	
%	%	%	
29.6	40.0	53.8	(1)
18.9	38.6	37.1	(2)
22.3	38.6	47.6	(3)
26.7	34.9	49.7	(4)
32.7	38.8	52.7	(5)
35.6	43.7	63.3	(6)
27.5	37.8	51.6	(7)
31.7	42.2	56.0	(8)
32.4	35.2	63.4	(9)
34.1	36.4	47.7	(10)
26.3	39.5	55.3	(11)
27.9	43.6	54.3	(12)
33.7	39.8	46.9	(13)
29.1	39.3	55.3	(14)
28.6	38.8	59.2	(15)
34.8	30.4	47.8	(16)
34.7	29.2	48.6	(17)
－	33.3	33.3	(18)

2 棚田（続き）

(10) 棚田の風景を見てどう感じるか

（「棚田」の名称認知度別、「棚田」の名称を知った機会別、「棚田の荒廃」についての認知度別（以下(15)まで同じ。））

区 分	回答者数	きれい	癒される	懐かしい
	人	%	%	%
計 (1)	1,102	61.9	15.6	4.7
「棚田」の名称認知度				
知っている (2)	955	65.8	16.2	4.6
知らない (3)	147	36.7	11.6	5.4
「棚田」の名称を知った機会				
自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近にある (4)	36	41.7	30.6	11.1
実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいるなど、比較的身近にある (5)	53	52.8	17.0	17.0
身近にはないが、学校等で教わった (6)	368	68.5	14.4	4.6
身近にはないが、本やテレビ等で知った (7)	396	68.4	18.2	2.5
その他 (8)	58	72.4	12.1	1.7
覚えていない (9)	44	45.5	6.8	6.8
「棚田の荒廃」についての認知度				
知っている (10)	592	63.2	18.8	5.6
知らない (11)	510	60.4	12.0	3.7

(11) 棚田に行ったことはあるか

区 分	回答者数	行ったことがある	行ったことはないが、行ってみたい	行ったことはなく、行ってみたいとは思わない
	人	%	%	%
計	1,102	31.5	48.1	20.4
「棚田」の名称認知度				
知っている	955	35.7	48.4	15.9
知らない	147	4.1	46.3	49.7
「棚田」の名称を知った機会				
自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近にある	36	80.6	13.9	5.6
実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいるなど、比較的身近にある	53	84.9	11.3	3.8
身近にはないが、学校等で教わった	368	25.0	56.3	18.8
身近にはないが、本やテレビ等で知った	396	29.5	56.8	13.6
その他	58	81.0	12.1	6.9
覚えていない	44	25.0	27.3	47.7
「棚田の荒廃」についての認知度				
知っている	592	45.6	43.9	10.5
知らない	510	15.1	52.9	32.0

さみしい	不便そう	どこにあるのだろう	何も感じない	
%	%	%	%	
3.2	5.6	4.5	4.4	(1)
2.0	5.1	3.6	2.7	(2)
10.9	8.8	10.9	15.6	(3)
—	8.3	2.8	5.6	(4)
1.9	5.7	—	5.7	(5)
2.4	4.1	4.3	1.6	(6)
1.8	4.8	3.3	1.0	(7)
1.7	6.9	3.4	1.7	(8)
2.3	11.4	4.5	22.7	(9)
2.4	5.6	2.9	1.7	(10)
4.1	5.7	6.5	7.6	(11)

2 棚田（続き）

(12) 棚田を維持・保全するためにとった行動（複数回答）

区 分	回答者数	棚田を訪問し、棚田 保全協力金(募金) を払った	棚田を訪問し、棚田 米などの農産物や 加工品を購入した	インターネットなど で棚田米などの農 産物や加工品を購 入した
計	人	%	%	%
「棚田」の名称認知度	1,102	1.5	6.0	3.4
知っている	955	1.6	6.3	3.0
知らない	147	1.4	4.1	6.1
「棚田」の名称を知った機会				
自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近 にある	36	13.9	22.2	11.1
実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいる など、比較的身近にある	53	3.8	20.8	3.8
身近にはないが、学校等で教わった	368	0.8	4.1	1.6
身近にはないが、本やテレビ等で知った	396	1.3	5.3	3.5
その他	58	－	6.9	3.4
覚えていない	44	－	2.3	2.3
「棚田の荒廃」についての認知度				
知っている	592	2.0	9.1	4.2
知らない	510	1.0	2.4	2.5

注：1)の棚田オーナー制度とは、会費を払って田植えや稲刈りなど定期的に農作業を行い、収穫したお米をもらう仕組みであり、棚田トラスト制度とは、定期的な農作業に参加できないが棚田を保全したい人が、会費を払って地域を支え、収穫されたお米をもらう仕組みのことである。

(13) 棚田が荒れてるところもあることを知っているか

区 分	回答者数	知っている	知らない
計	人	%	%
「棚田」の名称認知度	1,102	53.7	46.3
知っている	955	60.5	39.5
知らない	147	9.5	90.5
「棚田」の名称を知った機会			
自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近 にある	36	72.2	27.8
実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいる など、比較的身近にある	53	83.0	17.0
身近にはないが、学校等で教わった	368	50.3	49.7
身近にはないが、本やテレビ等で知った	396	67.4	32.6
その他	58	69.0	31.0
覚えていない	44	36.4	63.6
「棚田の荒廃」についての認知度			
知っている	592	100.0	－
知らない	510	－	100.0

ふるさと納税を通じて支援した	農作業体験に参加した	維持管理(水路掃除や草刈り)のボランティアに参加した	1)棚田オーナー制度、棚田トラスト制度に参加した	棚田で農業をしている	棚田を保全するための行動はとったことがない	
%	%	%	%	%	%	
2.5	1.1	0.9	0.6	0.8	87.4	(1)
2.4	1.0	0.6	0.4	0.7	88.1	(2)
2.7	1.4	2.7	2.0	1.4	83.0	(3)
-	-	-	-	5.6	52.8	(4)
3.8	5.7	5.7	-	3.8	66.0	(5)
2.4	1.4	0.5	0.5	0.5	91.0	(6)
2.8	0.5	0.3	0.5	-	90.4	(7)
1.7	-	-	-	1.7	89.7	(8)
-	-	-	-	-	95.5	(9)
2.9	1.5	1.0	0.7	1.2	82.6	(10)
2.0	0.6	0.8	0.6	0.4	92.9	(11)

2 棚田（続き）

(14) 棚田を将来に残していきたいか

区 分	回答者数	すべての棚田を残したい	一部の有名な棚田だけは残したい	知名度は高くはないが地域で守ろうと頑張っている棚田は残したい
計	人	%	%	%
「棚田」の名称認知度	1,102	16.6	7.9	51.4
知っている	955	16.2	7.6	54.9
知らない	147	19.0	9.5	28.6
「棚田」の名称を知った機会				
自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近にある	36	22.2	11.1	38.9
実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいるなど、比較的身近にある	53	22.6	20.8	35.8
身近にはないが、学校等で教わった	368	13.3	8.7	60.1
身近にはないが、本やテレビ等で知った	396	18.2	5.1	56.8
その他	58	22.4	8.6	46.6
覚えていない	44	2.3	2.3	40.9
「棚田の荒廃」についての認知度				
知っている	592	17.2	6.9	57.4
知らない	510	15.9	9.0	44.3

(15) 棚田を維持・保全するための今後の意向（複数回答）

区 分	回答者数	棚田を訪問し、棚田保全協力金（募金）による支援をしたい	棚田を訪問し、棚田米などの農産物や加工品を購入したい	インターネットなどで棚田米などの農産物や加工品を購入したい
計	人	%	%	%
「棚田」の名称認知度	1,102	8.4	23.0	26.1
知っている	955	8.6	25.4	28.2
知らない	147	7.5	7.5	12.9
「棚田」の名称を知った機会				
自宅の近くにある、棚田に関わっているなど身近にある	36	16.7	30.6	19.4
実家の近くにある、知人で棚田に関わる人がいるなど、比較的身近にある	53	20.8	35.8	26.4
身近にはないが、学校等で教わった	368	6.8	23.9	29.3
身近にはないが、本やテレビ等で知った	396	8.6	26.8	30.6
その他	58	8.6	31.0	27.6
覚えていない	44	2.3	2.3	6.8
「棚田の荒廃」についての認知度				
知っている	592	9.0	29.2	32.1
知らない	510	7.8	15.9	19.2

注：1)の棚田オーナー制度とは、会費を払って田植えや稲刈りなど定期的に農作業を行い、収穫したお米をもらう仕組みであり、棚田トラスト制度とは、定期的な農作業に参加できないが棚田を保全したい人が、会費を払って地域を支え、収穫されたお米をもらう仕組みのことである。

残っていてほしいと思うが、荒れてしまうのは仕方ない	棚田がすべてなくなっても構わない	
%	%	
18.5	5.6	(1)
17.6	3.7	(2)
24.5	18.4	(3)
22.2	5.6	(4)
20.8	—	(5)
15.5	2.4	(6)
16.7	3.3	(7)
15.5	6.9	(8)
38.6	15.9	(9)
15.5	2.9	(10)
22.0	8.8	(11)

ふるさと納税を通じて支援したい	農作業体験に参加したい	維持管理(水路掃除や草刈り)のボランティアに参加したい	1)棚田オーナー制度、棚田トラスト制度に参加したい	棚田で自ら農業をしたい	したいと思わない	
%	%	%	%	%	%	
20.3	7.9	6.2	7.6	1.2	34.3	(1)
20.5	7.7	6.1	8.1	1.2	32.3	(2)
19.0	8.8	6.8	4.8	1.4	47.6	(3)
16.7	5.6	—	5.6	5.6	22.2	(4)
13.2	11.3	13.2	11.3	1.9	22.6	(5)
23.9	7.3	4.3	6.5	0.5	33.2	(6)
20.2	8.1	7.3	8.1	1.5	29.3	(7)
19.0	8.6	8.6	19.0	—	29.3	(8)
9.1	4.5	2.3	4.5	—	75.0	(9)
20.4	6.9	6.8	10.1	1.5	26.9	(10)
20.2	9.0	5.5	4.7	0.8	42.9	(11)

【調査事項】

＜基本項目＞

基 1 あなたの住まいの地域区分をお聞きします。あなたは、現在、どの地域にお住まいですか。該当する選択肢を 1 つ選択してください。

- 1 政令指定都市又は東京 23 区
- 2 政令指定都市以外の県庁所在地
- 3 1 及び 2 以外の市
- 4 町村

＜多面的機能について＞

問 1 農業・農村には食料を生産すること以外に、洪水の防止や自然環境の保全、良好な景観の形成などのさまざまな役割があることを知っていますか。該当する選択肢を 1 つ選択してください。

- 1 知っている
- 2 知らない

問 1 で「1」と回答した方にお聞きします。

問 1－1 さまざまな役割を「多面的機能」と呼んでいることを知っていますか。該当する選択肢を 1 つ選択してください。

- 1 知っている
- 2 知らない

問 1－2 多面的機能の役割など、どのような機会に知りましたか。該当する選択肢を 1 つ選択してください。

- 1 学校等の授業で教わった
- 2 両親、祖父母等の身近な人から聞いた
- 3 本、新聞、雑誌、テレビ等で知った
- 4 農業体験や農業者との交流で知った
- 5 農業関係のイベントで知った
- 6 行政機関の広報誌、ホームページ、SNS で知った
- 7 その他
- 8 覚えていない

問 1－3 次の多面的機能の中で、知っている役割は何ですか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 雨水を一時的に貯めて洪水を防ぐ
- 2 日々の作業を通じて土砂崩れを防ぐ
- 3 作物や水田に貯められた水が土砂の流出を防ぐ
- 4 水田から浸透する水が地下水をつくり、川の流れを安定させる
- 5 水田が周りの空気を冷やし暑さをやわらげる
- 6 田畑や水路が多様な生きもののすみかになる
- 7 農地や農作物などが美しい景観を保全する
- 8 五穀豊穡のお祭りなど地域の伝統文化を伝える
- 9 澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらす
- 10 農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になる
- 11 医療・介護・福祉の場となる

問 2 農業・農村の有するさまざまな役割である多面的機能の中で、特に重要だ
と思う役割は何ですか。該当する選択肢を3つ選択してください。

- 1 雨水を一時的に貯めて洪水を防ぐ
- 2 日々の作業を通じて土砂崩れを防ぐ
- 3 作物や水田に貯められた水が土砂の流出を防ぐ
- 4 水田から浸透する水が地下水をつくり、川の流れを安定させる
- 5 水田が周りの空気を冷やし暑さをやわらげる
- 6 田畑や水路が多様な生きもののすみかになる
- 7 農地や農作物などが美しい景観を保全する
- 8 五穀豊穡のお祭りなど地域の伝統文化を伝える
- 9 澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらす
- 10 農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になる
- 11 医療・介護・福祉の場となる

問 3 農業・農村の有するさまざまな役割である多面的機能の役割の中で、わか
りにくいと思う役割は何ですか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 雨水を一時的に貯めて洪水を防ぐ
- 2 日々の作業を通じて土砂崩れを防ぐ
- 3 作物や水田に貯められた水が土の流出を防ぐ
- 4 水田から浸透する水が地下水をつくり、川の流れを安定させる
- 5 水田が周りの空気を冷やし暑さをやわらげる
- 6 田畑や水路が多様な生きもののすみかになる

- 7 農地や農作物などが美しい景観を保全する
- 8 五穀豊穰のお祭りなど地域の伝統文化を伝える
- 9 澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらす
- 10 農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になる
- 11 医療・介護・福祉の場となる
- 12 特にない

問4 農村の伝統行事や農業体験、生きもの観察など、多面的機能を体感できるイベントがあれば参加したいですか。該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 参加したい
- 2 参加したくない

問5 多面的機能を守るために、農作業、景観・生きものや伝統文化を守るための活動についてどう考えますか。該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 積極的に守るための活動に協力したい
- 2 機会があれば守るための活動に協力したい
- 3 協力したいと思わない

問6 「多面的機能」という言葉は、わかりやすいと思いますか。該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 わかりやすい
- 2 わかりにくい
- 3 どちらともいえない

問7 「多面的機能」をわかりやすくするならば、どんな言葉が良いと思いますか。該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 いろいろな役割
- 2 いろいろな恵み
- 3 いろいろな働き
- 4 いろいろな作用
- 5 いろいろな効用
- 6 多面的機能のままで良い
- 7 その他（具体的に記入してください。）

＜棚田について＞

問8 右の写真のような階段状の田んぼを「棚田」と呼ぶことを知っていますか。
該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 知っている
- 2 知らない



問8－1 問8で「1」と回答した方にお聞きします。
どのような機会に知りましたか。該当する選択肢を1つ
選択してください。

- 1 自宅の近くにある、棚田に関わっているなど
身近にある
- 2 実家の近くにある、知人で棚田に関わる人が
いるなど、比較的身近にある
- 3 身近にはないが、学校等で教わった
- 4 身近にはないが、本やテレビ等で知った
- 5 その他
- 6 覚えていない



問9 写真のような棚田の風景を見てどう感じますか。
該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 きれい
- 2 癒される
- 3 懐かしい
- 4 さみしい
- 5 不便そう
- 6 どこにあるのだろう
- 7 何も感じない



問10 棚田に行ったことはありますか。該当する選択肢を1つ選択してください。

- 1 行ったことがある
- 2 行ったことはないが、行ってみたい
- 3 行ったことはなく、行ってみたいとは思わない

問10－1 問10で「1」と回答した方にお聞きします。

棚田に行ったきっかけは何ですか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 身近にあったから
- 2 学校で農業体験があったから
- 3 知人の誘い
- 4 観光
- 5 その他
- 6 覚えていない

問10－2 問10で「1」、「2」と回答した方にお聞きします。

棚田で何をしたいですか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 何もしなくても十分
- 2 癒されたい
- 3 景色を楽しみたい
- 4 写真を撮ったり絵を描きたい
- 5 SNS に投稿したい
- 6 農作業を体験したい
- 7 生き物や植物を楽しみたい
- 8 特産物を味わいたい
- 9 地元の人と交流したい
- 10 宿泊等滞在したい
- 11 近くで暮らしてみたい

問11 棚田を維持・保全するために何か行動をとったことはありますか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 棚田を訪問し、棚田保全協力金（募金）を払った
- 2 棚田を訪問し、棚田米などの農産物や加工品を購入した
- 3 インターネットなどで棚田米などの農産物や加工品を購入した
- 4 ふるさと納税を通じて支援した
- 5 農作業体験に参加した
- 6 維持管理（水路掃除や草刈り）のボランティアに参加した
- 7 棚田オーナー、棚田トラスト制に参加した（※棚田オーナー制度は、会費を払って田植えや稲刈りなど定期的に農作業を行い、収穫したお米をもらう仕組み。棚田トラスト制度は、定期的な農作業に参加できないが棚田を保全したい人が、会費を払って地域を支え、収穫されたお米をもらう仕組み。）

- 8 棚田で農業をしている
- 9 棚田を保全するための行動はとったことがない

問12 棚田は傾斜が急で田んぼ 1 枚 1 枚が小さいため農作業が大変で、さらに、農家の高齢化や過疎化により農業が続けられず、荒れてしまっているところもあることを知っていますか。該当する選択肢を 1 つ選択してください。

- 1 知っている
- 2 知らない

問13 棚田を将来に残していきたいと思いますか。該当する選択肢を 1 つ選択してください。

- 1 すべての棚田を残したい
- 2 一部の有名な棚田だけは残したい
- 3 知名度は高くないが地域で守ろうと頑張っている棚田は残したい
- 4 残っていてほしいと思うが、荒れてしまうのは仕方ない
- 5 棚田がすべてなくなっても構わない

問13－1 問13で「1」「2」「3」と回答した方にお聞きします。
なぜそう思いますか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 おいしい農作物ができるから
- 2 農地や農作物などがきれいな景色を作るから
- 3 澄んだ空気や水、四季の変化などが癒やしや安らぎをもたらすから
- 4 農業や自然とのふれあいを通じて体験学習や教育の場になるから
- 5 棚田で農業が営まれることで土砂崩れや洪水が防止でき、地下水が作られるから
- 6 水田が周りの空気を冷やし暑さをやわらげるから
- 7 田畑や水路が多様な生きもののすみかになるから
- 8 五穀豊穰のお祭りなど地域の伝統文化を伝えるから
- 9 先祖が作り、守ってきたものだから
- 10 頑張っているところを応援したいから
- 11 その他（自由記載）

問13－2 問13で「4」「5」と回答した方にお聞きします。
なぜそう思いますか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 農業をするには効率が悪いから

- 2 棚田がなくなっても自分は困らないから
- 3 棚田を守るより、平地の大規模農地を守った方がいいから
- 4 農業よりほかに守るべきものがあるから
- 5 その他（自由記載）

問13－3 棚田を維持・保全するために誰の支援が必要だと思いますか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 国や地方公共団体が支援する
- 2 企業が地域貢献の一環で支援する
- 3 棚田を守りたいと思っている人が支援する
- 4 支援は必要なく、農家だけで維持・保全していけばよい

問14 棚田を維持・保全するために今後何かしたいと思いますか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 棚田を訪問し、棚田保全協力金（募金）による支援をしたい
- 2 棚田を訪問し、棚田米などの農産物や加工品を購入したい
- 3 インターネットなどで棚田米などの農産物や加工品を購入したい
- 4 ふるさと納税を通じて支援したい
- 5 農作業体験に参加したい
- 6 維持管理（水路掃除や草刈り）のボランティアに参加したい
- 7 棚田オーナー制度、棚田トラスト制度に参加したい（※棚田オーナー制度は、会費を払って田植えや稲刈りなど定期的に農作業を行い、収穫したお米をもらう仕組み。棚田トラスト制度は、定期的な農作業に参加できないが棚田を保全したい人が、会費を払って地域を支え、収穫されたお米をもらう仕組み。）
- 8 棚田で自ら農業をしたい
- 9 したいと思わない

問15 今年7月から「棚田カード」の配布を開始しましたが、「棚田カード」を知っていますか。該当する選択肢を1つ選択してください。（※「棚田カード」は、主に農林水産省と都道府県担当者からなるプロジェクトチームによって発行している棚田と棚田での取組を紹介するカードです。現地まで足を運んでもらい、記念として配布することを基本としています。）

- 1 内容を知っている
- 2 名前だけ聞いたことがある
- 3 知らない

問15－1 問15で「1」、「2」と回答した方にお聞きします。

どのような機会に知りましたか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 すでに入手している
- 2 身近で配布されていることを聞いた
- 3 口コミ、SNS
- 4 農林水産省のウェブサイトや SNS 等で知った
- 5 都道府県・市町村のウェブサイトや SNS 等で知った
- 6 新聞、本やテレビ等で知った
- 7 その他
- 8 覚えていない

問16 棚田になじみがない人に対して、棚田に興味を持ってもらえるよう棚田カードの取組を広めるためには、どこで情報発信するのが効果的だと思いますか。該当する選択肢を全て選択してください。

- 1 SNS やブログ
- 2 インターネットによる動画共有サービス
- 3 口コミを広げてもらうよう促す
- 4 農林水産省や都道府県、市町村のウェブサイト等
- 5 鉄道の駅や道の駅等
- 6 新聞、本やテレビ等

【調査の概要】

1 調査の目的

荒廃の危機に直面している棚田について、その保全や支援の必要性に対する国民の意識・意向、更に棚田を含む中山間地域が支える農業・農村の多面的機能に対する国民の認知度や重要性の認識を把握し、各種の棚田支援策の充実について検討を進めていくための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の対象

農林水産省が契約した民間の事業者（以下「民間事業者」という。）が保有するモニター（民間事業者が提携する他の事業者が保有するモニターも含む。以下「登録モニター」という。）のうち、全国の20歳以上の者を対象とした。

3 目標回答数及び有効回答数

2015年国勢調査の年齢階層別の人口構成比（20歳以上の人口に対する各年齢階層の比率）に基づき、各年齢階層別に配分した人数を目標回答数とし、1,102人から回答が得られた。

年齢区分	目標回答数	有効回答数
合 計	1,000	1,102
20～29 歳	119	132
30～39 歳	151	166
40～49 歳	177	195
50～59 歳	149	165
60 歳以上	404	444

4 調査事項

農業・農村の多面的機能の認知度、その重要性の認識、維持・保全に対する意識、棚田の価値に対する認識、訪問や保全活動への参加等

5 調査期間

本調査は、令和元年8月下旬から同年9月上旬までの間に実施した。

6 調査方法

民間事業者が登録モニターを対象に、Web調査により実施した。

7 集計方法

各項目とも、単純に積み上げ集計した。

8 全国農業地域の区分

全国農業地域の区分は、次のとおりである。

全国農業地域名	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
- この結果の分野別分類は「農林水産行政等に対する意識・意向調査」に分類しています。
【 <http://www.maff.go.jp/j/finding/mind/index.html> 】

お問合せ先

- ◎本調査結果について
農林水産省 農村振興局 地域振興課
日本型直接支払班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 5608
（直通）03-6744-2081
FAX： 03-3592-1482
- ◎食料・農林水産業・農山漁村に関する意向調査について
農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 民間委託推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3591
（直通）03-6744-2229
FAX： 03-3501-9644
- ◎農林水産統計全般について
農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 広報普及班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



令和2年2月1日現在で、2020年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査（令和元年12月中旬～令和2年2月末）
- 農山村地域調査（令和元年12月上旬～令和2年2月末）

円滑な調査の実施に向けて、ご協力をお願いします。